

第1号議案

令和6年度 静岡市厚生事業協会
事業報告書

令和7年6月4日

社会福祉人 静岡市厚生事業協会

目 次

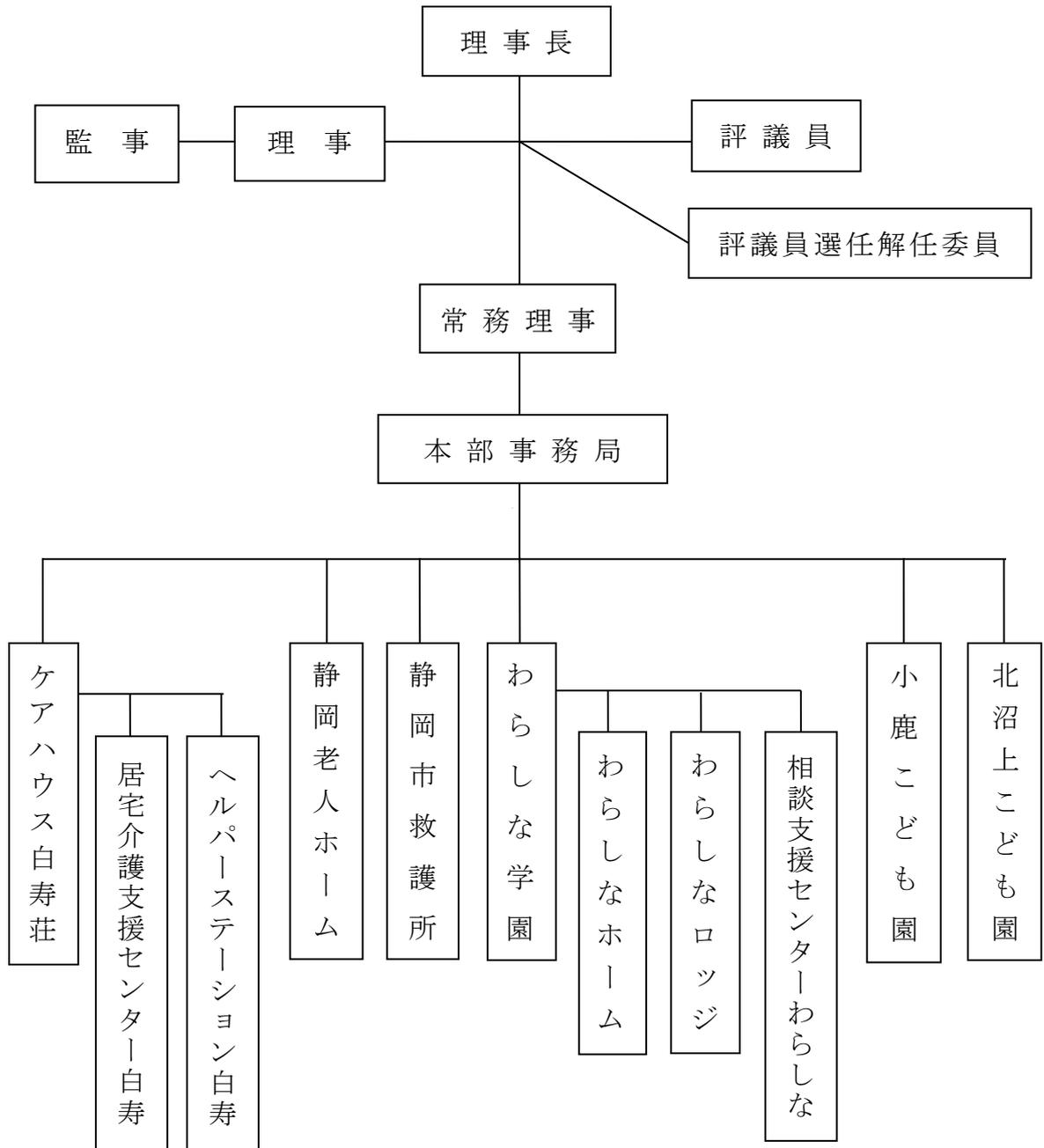
令和6年度 静岡市厚生事業協会事業報告

1	協会組織及び協会の動き	1	
	I 静岡市厚生事業協会	本 部 6	
	II 老人福祉関連	軽費老人ホーム	ケアハウス白寿荘 17
		養護老人ホーム	静岡老人ホーム 28
		老人居宅介護等事業 障害福祉サービス事業	ヘルパーステーション白寿 ..	44
	III 保護施設	救護施設	静岡市救護所 49
	IV 障害福祉関連	障害者支援施設	わらしな学園 60
		障害福祉サービス事業	わらしなホーム (グループホーム) 71
		障害福祉サービス事業	わらしなロッジ (重度障害者生活訓練ホーム) 75
		指定特定相談支援事業 指定障害児相談支援事業	相談支援センターわらしな ..	82
	V 幼保連携型認定こども園		小鹿こども園 85
			北沼上こども園 96
	VI 公益事業	居宅介護支援事業	居宅介護支援センター白寿 ..	107
2	付属明細書	110	

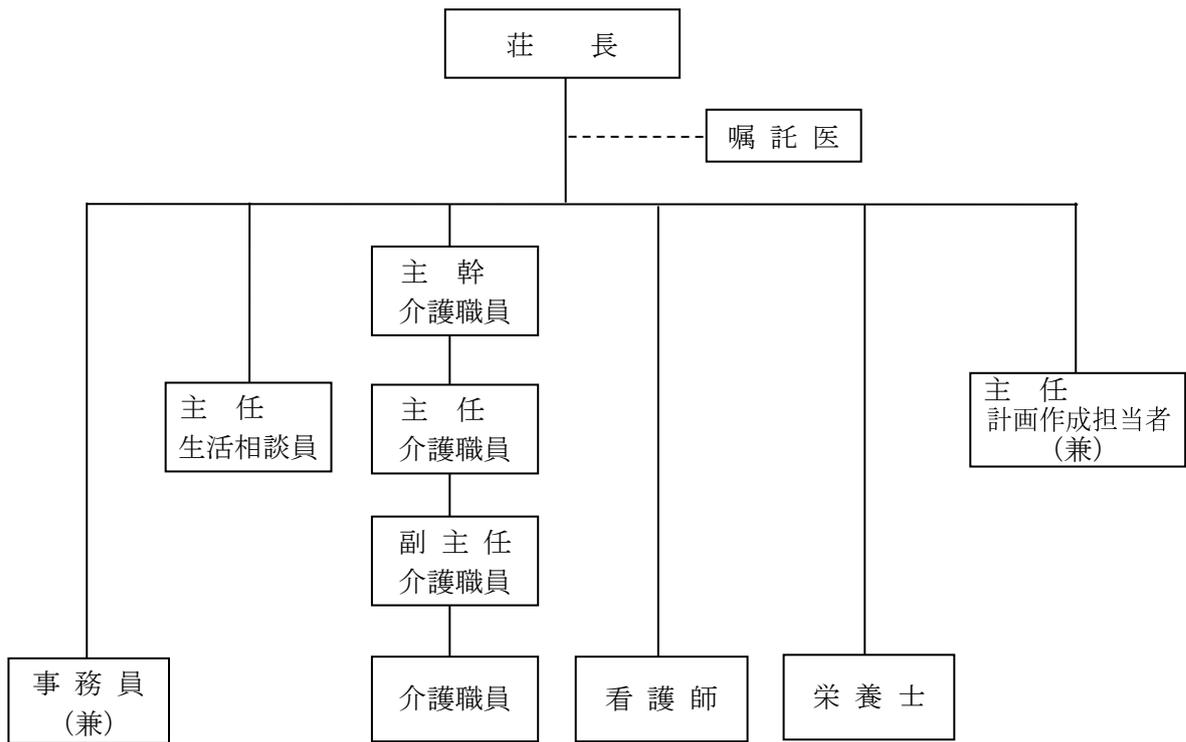
協会組織

組織図（令和6年4月）

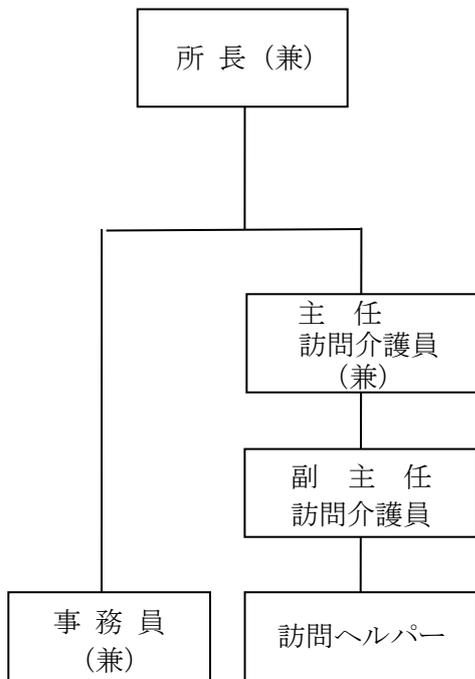
（協会）



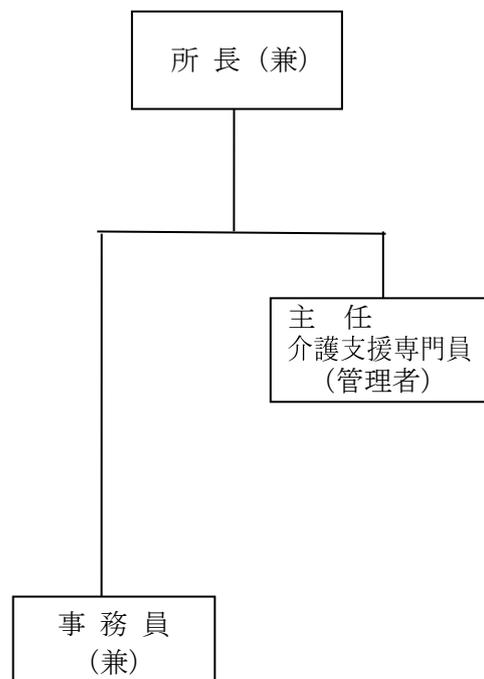
(ケアハウス白寿荘)



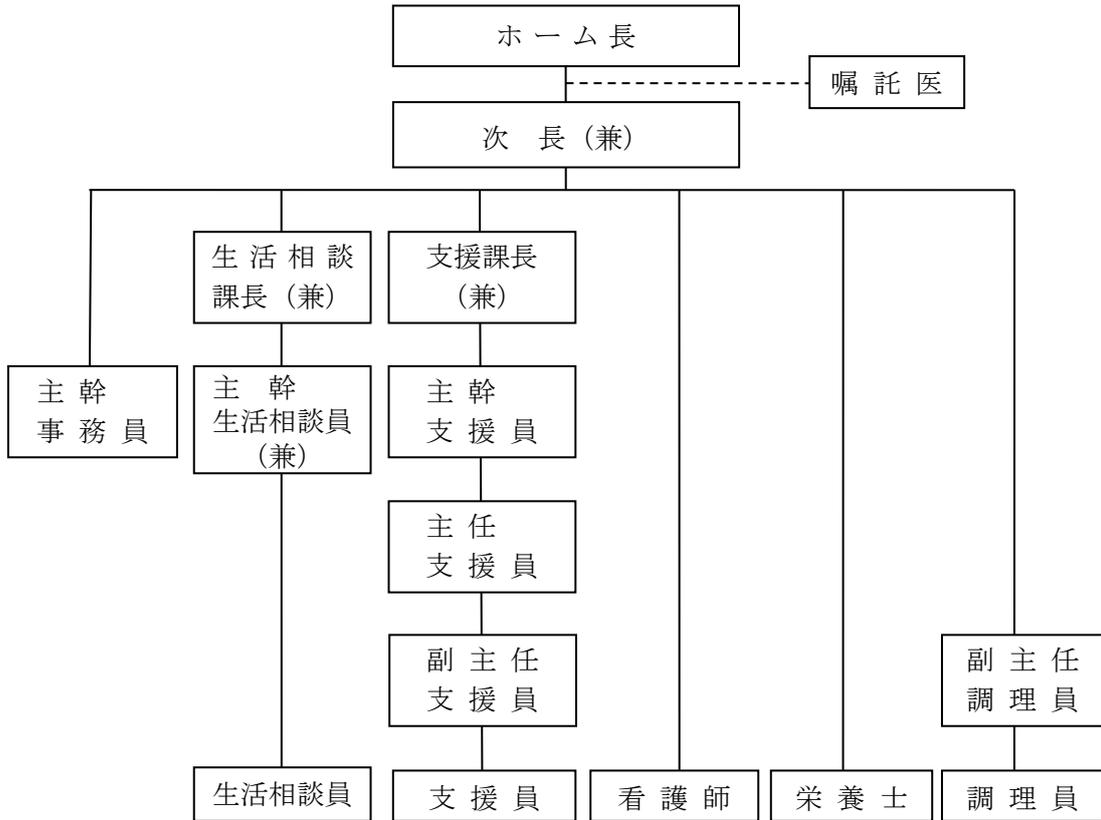
(ヘルパーステーション白寿)



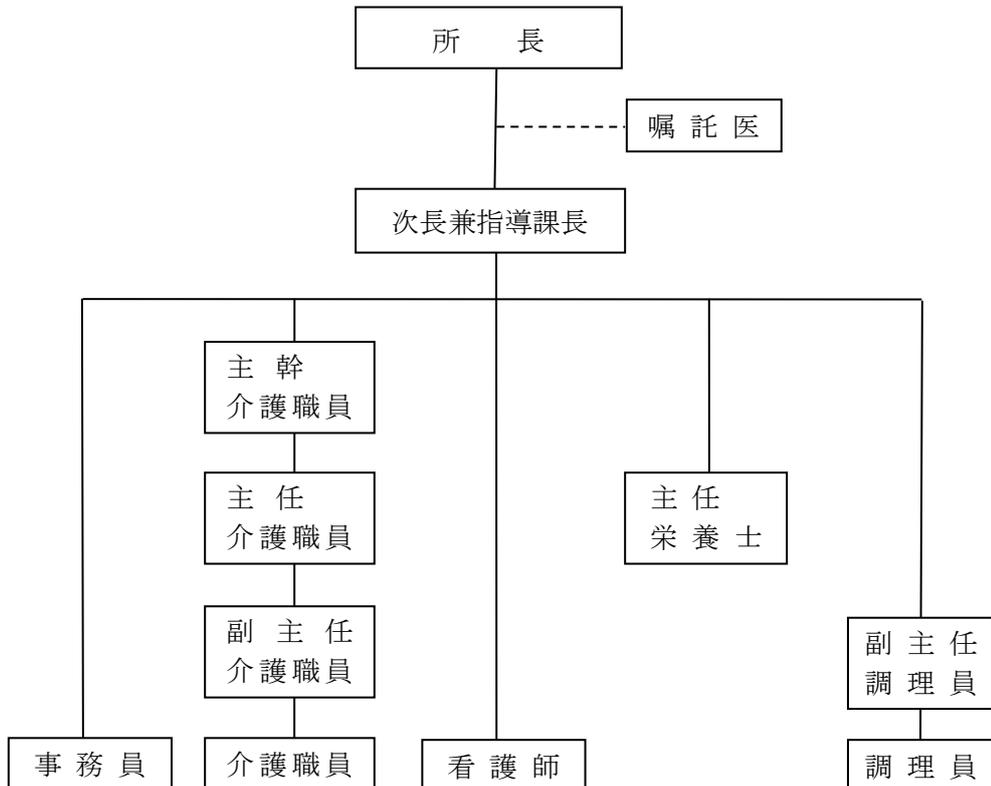
(居宅介護支援センター白寿)



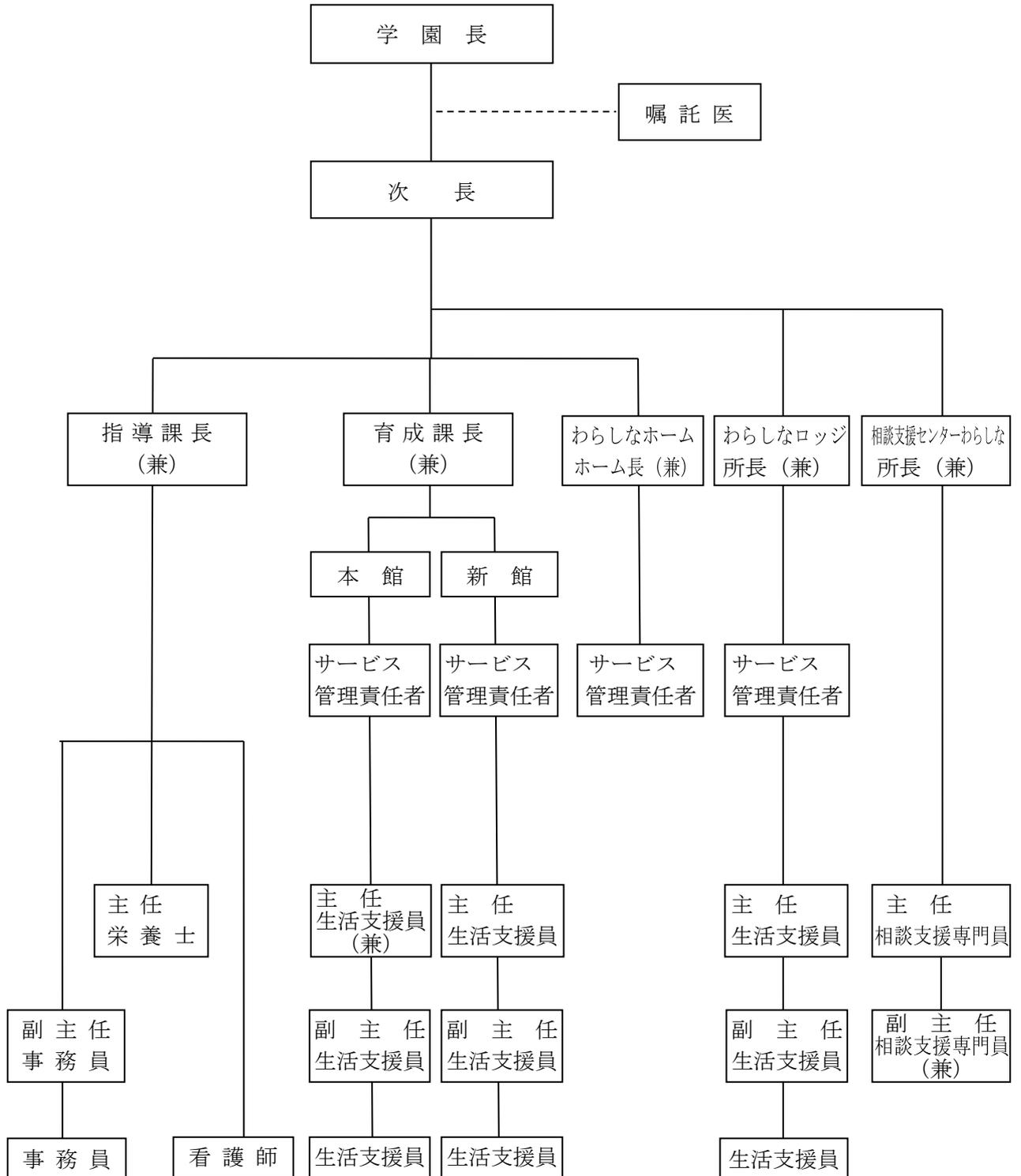
(静岡老人ホーム)



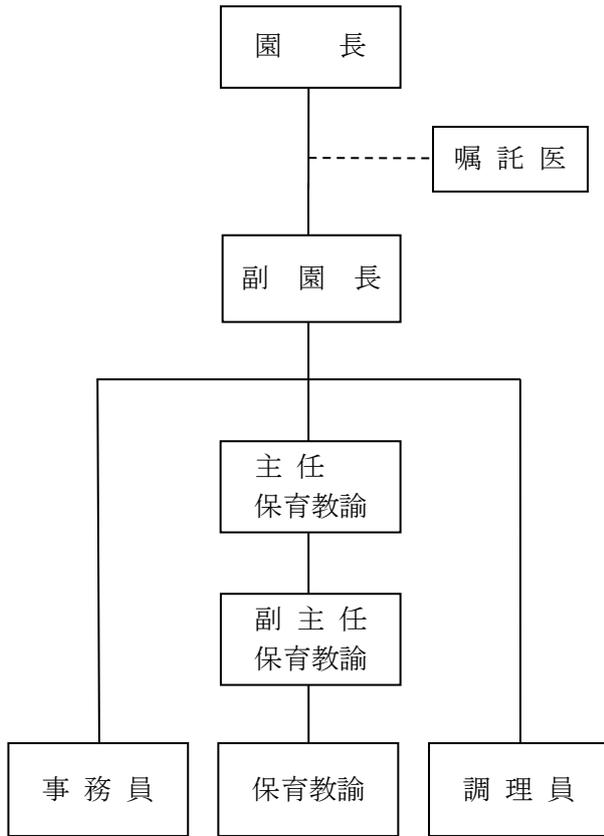
(静岡市救護所)



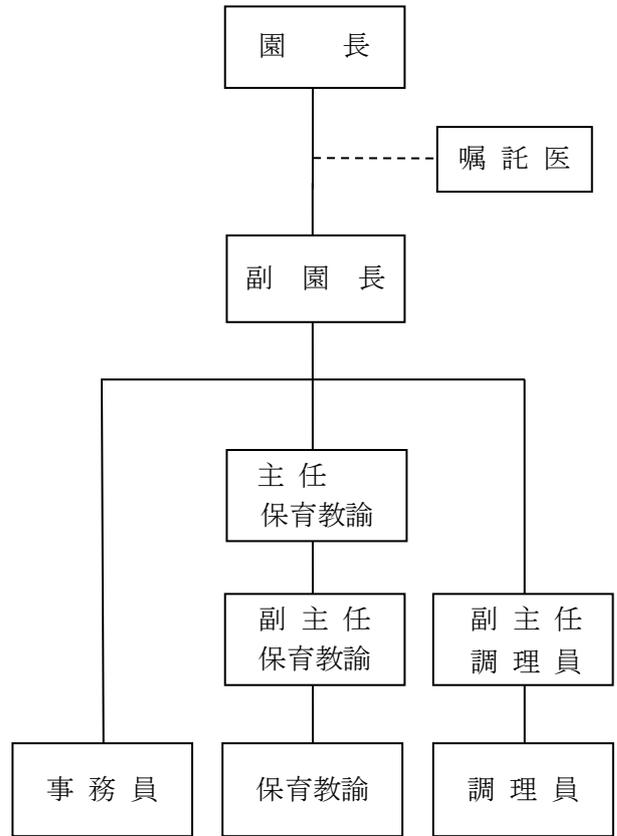
- (わらしな学園)
- (共同生活援助事業所『わらしなホーム』)
- (わらしなロッジ)
- (相談支援センターわらしな)



(小鹿こども園)



(北沼上こども園)



本 部

1 主要事業報告

(1) 社会福祉充実計画（利用者サービスの向上、健全な経営の確保）

ア 設備等整備事業

各施設の経年劣化した厨房などの設備を更新したほか、不具合個所の修繕、防犯カメラの設置等を行った。

(2) 組織人事の活性化（利用者サービスの向上、健全な経営の確保）

ア 若年層採用拡大に係る求人対策の強化

(ア) 近隣大学、短大、専門学校等への求人活動

全15校（介護職：計3回、保育職：計2回、調理職：計2回）

学校訪問や大学が活用している求人受付NAVI、キャリアタスUC（大学に求人依頼を行うことができるインターネットサービス）を利用した求人活動を行ったほか、浜松や磐田等の市外の学校や近隣の県外の学校にも求人票を送付した。

その結果、保育職を希望する2人の学生から応募があり採用することができた。今後も継続して求人活動を行っていく。

(イ) 高等学校への求人活動

7月に介護職の求人を市内の高等学校6校に行った。その結果、1人の学生から応募があり採用することができた。今後も継続して求人活動を行っていく。

(ウ) マイナビ等を活用した求人活動

情報収集者：24人

内協会就職説明会参加者：4人（内1人：オンライン説明会）

採用試験に介護職を希望する1人の学生から応募があり採用することができた。今後も継続して求人活動を行っていく。

(エ) 協会独自の就職説明会を実施

参加予約者：15人（新卒10人、中途5人）

参加者：14人（マイナビ・リクナビ4人〔新卒〕、

ホームページ7人〔新卒3人、中途4人〕、

ハローワーク1人〔中途〕、

学校求人経由2人〔新卒〕）

内採用者：7人（新卒5人、中途2人）

今後も継続して説明会を実施していく。

(オ) 県社会福祉協議会等が主催する就職説明会等への参加

県社会福祉協議会主催

- ・「福祉の就職相談会」：2回（7月、3月）
面談者16人（学生6人、一般10人）
- ・「しずおか保育就職フェア」：1回（3月）
面談者15人（学生15人）

(カ) その他：内定者向け

県社会福祉協議会主催

- ・「令和7年静岡県福祉職合同入職式」（グランディエールブクトーカイ）
参加者5人（介護職3人、保育教諭2人）
静岡県内（中部）に4月から勤務予定者と合同で入職式を行い、聖隷クリストファー大学の講師による講演とグループワークを行った。

今後も継続してハローワークや県社会福祉協議会等が主催する様々な求人活動に参加していく。

【若年層採用結果】 [新卒] 単位：（人）

職 種	受 験 者	合 格 者	辞 退 者	採 用 者
介 護 職	3	3	0	3
保 育 教 諭	2	2	0	2
計	5	5	0	5

【中途採用結果】 単位：（人）

職 種	受 験 者	合 格 者	辞 退 者	採 用 者
看 護 師	6	3	1	2

イ 人材育成

- 新たに採用した者を対象に、当法人の歴史と組織、社会的役割や使命を説明するとともに、職員としての心構えや危機管理、規則等を学ぶ研修を実施した。
- 管理職（幹部職員）を対象に、職位として求められる役割、特に「経営意識とマネジメントスキルを再確認し、それを実践することで組織の活性化と風通しが良く生産性の高い職場環境をつくり、健全な経営の確保を図る。」を目的に研修を実施した。

ウ 組織の活性化と適材適所の人事配置

安定的な協会・施設運営の継続のため、長期的経営ビジョン、組織の活性化と適材適所の観点から人事配置を行った。

・昇任：8人 ・異動：3人

(3) 人事評価制度の導入（利用者サービスの向上、健全な経営の確保）

- 制度構築を目指し、評価シートと評価基準を設計した。
- 管理職を対象に、評価シートの業務目標や達成水準等の記入方法を指導した。

(4) 感染防止対策（安心・安全の確保）

ア 感染症対策徹底

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染予防策の徹底を周知した。

今後も全職員が福祉施設で勤務していることを良く理解し、高い意識を持って感染症対策に努めるよう周知していく。

(5) 業務継続計画（安心・安全の確保、健全な経営の確保）

ア 災害時受援システム「そなえ」「安否コール」掲示板の立ち上げ

日 時	警 報 等	被 害 等
6月28日 11時35分	土砂災害警戒情報発表	被害なし
8月9日	「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」発表に伴う地震等への防災対策や備えの再確認	—
8月27日 16時40分	土砂災害警戒情報発表	被害なし
8月29日 17時00分	土砂災害警戒情報発表	被害なし
9月2日	総合防災訓練（地震想定） 静岡老人ホーム・静岡市救護所・ わらしな学園	—
2月21日 8時25分	静岡市厚生事業協会 BCP総合防災訓練 （地震想定）	—

イ B C P 総合訓練

- 業務継続計画に基づき、令和7年2月21日に法人全体のBCP総合訓練を実施した。
訓練の主要テーマを「災害発生からBCP発動までの、本部と各施設との情報連絡訓練と全職員の安否確認」に定めて実施した。
- 職員個々の安否状況の確認が取れるシステム「安否コール（安否確認）」を活用した状況確認、「安否コール掲示板」を活用した本部と各施設との情報連絡訓練を行った。
- 「安否コール掲示板」のシステム操作を複数の職員が扱うことができるよう反復実施した。
- 「安否コール（安否確認）」については、回答率が93%だった。職員全員の安否確認が迅速に把握できるようになることを目標に、職員の理解と意識を高めるよう周知徹底のほか定期的に訓練を実施していく。

ウ 設備・備品の点検、在庫管理

- 業務継続計画に基づき、各施設の設備・備品の点検、在庫管理を実施した。

(6) 北沼上こども園園舎建替計画の推進（健全な経営の確保）

北沼上こども園園舎建替計画に従いこども園会議を8月に本部で開催した。「こども園基本計画」の進捗状況の確認と課題事項を整理し、計画の見直しを行った。

園舎建替については、昨年度に土砂災害危険区域を含む現地での建替えを行わないこととしたため、現園舎の劣化調査を静岡県建築物安全確保支援協会に依頼した。その結果を受け、早急に対応すべき園舎道路側の樹木の伐採と衛生上必要となる調理室の排水他改修工事を実施した。

その他、近隣のクリニックからインクルーシブ保育構想の実現のため、隣接する地に北沼上こども園を移転してほしい旨の打診があった。これを受け、静岡市とともに協議を行ったが、建物等に対する条件面、施行時期などの折り合いがつかず実現には至らなかった。

今後も引き続き市と連携を取りながら移転候補地を探していく。

2 静岡市厚生事業協会役員

単位：（人）

区 分	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
理 事	4	2	6	4	2	6
監 事	2	1	3	2	1	3
評 議 員	5	2	7	5	2	7
評議員選任・ 解任委員	3	—	3	3	—	3

3 役員会等開催状況

開催日・場所	会議名	会 議 内 容
令和6年5月21日 5月23日 本部事務局 会議室	協会監査	<p>【決算監査】</p> <p>[監査員] 石川監事、伊澤監事、望月監事</p> <p>[監査内容] 決算監査</p> <p>[監査講評] 業務の執行状況並びに財務の状況について、 適正に処理されていることが認められた。</p>
令和6年6月6日 静岡市民文化会館 第1会議室	理事会	<p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 定款の一部改正について ● 令和5年度事業報告について ● 令和5年度決算について <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算書類 資金収支計算書・事業区分資金収支内訳表 及び拠点区分資金収支計算書 事業活動計算書・事業区分事業活動内訳表 及び拠点区分事業活動計算書 貸借対照表・事業区分貸借対照表内訳表及 び拠点区分貸借対照表 ・ 付属明細書 ・ 財産目録 ● 評議員会の目的である事項に係る議案の評議員会への付議について ● 令和6年度定時評議員会の招集について <p>【報 告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 予備費の使用について

<p>令和6年6月21日 静岡市民文化会館 第1会議室</p>	<p>定時評議員 会</p>	<p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 定款の一部改正について ● 令和5年度事業報告について ● 令和5年度決算について <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算書類 資金収支計算書・事業区分資金収支内訳表 及び拠点区分資金収支計算書 事業活動計算書・事業区分事業活動内訳表 及び拠点区分事業活動計算書 貸借対照表・事業区分貸借対照表内訳表及 び拠点区分貸借対照表 ・ 付属明細書 ・ 財産目録
<p>令和6年10月10日 静岡市民文化会館 第1会議室</p>	<p>理事会</p>	<p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度資金収支補正予算について ● 職員就業規則の一部改正について ● 契約職員就業規則の一部改正について ● 公印規程の制定について ● 幼保連携型認定こども園小鹿こども園園則の 一部改正について ● 幼保連携型認定こども園北沼上こども園園則 の一部改正について <p>【報 告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 理事長及び常務理事による職務執行状況報告 について ● わらしな学園の虐待の疑いに関する状況報告 について
<p>令和6年11月21日 本部事務局 会議室</p>	<p>協会監査</p>	<p>【事業計画に基づく事業の進捗状況等業務監査】</p> <p>[監査員] 石川監事、伊澤監事、望月監事</p> <p>[監査内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業計画の進捗状況 2 重要事項及び課題懸案事項等の進捗状況 3 第1回監査時の指摘事項の改善状況 4 業務委託契約等の執行状況

		<p>[監査講評]</p> <p>1 事業計画の進捗状況 各施設とも利用者の要望を取り入れ、創意工夫をしながら事業を実施しており事業計画は順調な進捗状況であると評価を受けた。</p> <p>2 重要事項及び課題懸案事項等の進捗状況 施設整備計画及び入所通所利用者の確保等施設の安定した事業運営と円滑な施設運営に各施設とも積極的に取り組んでいる状況であると評価を受けた。 今後も、利用者サービスの更なる向上、安心・安全の確保、健全な経営の観点からより一層の対策を講じるよう求められた。</p> <p>3 第1回監査時の指摘事項の改善状況 各施設とも指摘事項を真摯に受け止め、解決に向けての事業が見受けられ、そのほとんどが解決されており、一部残っている事業についてもその方向性は的確に捉えて実施している状況であると評価を受けた。</p> <p>4 業務委託契約等の執行状況 各施設とも法人の「委託業務等業者選定委員会」により入札等に参加する者に必要な資格の審査や選定など合理的に行われており、今後も引き続き適切な業者選定となるよう契約方法の見直しを行うなど公平、公正、競争原理に基づく契約事務に努めるよう求められた。</p>
<p>令和7年3月12日 静岡市民文化会館 第1会議室</p>	<p>理事会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度前期末支払資金残高の取り崩しについて ● 令和7年度前期末支払資金残高の取り崩しについて ● 令和6年度資金収支補正予算について ● 令和7年度事業計画について ● 令和7年度資金収支予算について ● 給与規程の一部改正について ● 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ● ケアハウス白寿荘管理規程の一部改正について

		<ul style="list-style-type: none"> ● わらしなロッジ運営規程の一部改正について ● 施設長等の任免について ● 理事の解任及び新理事候補者案の評議員会への付議について ● 令和6年度第2回評議員会の招集について <p>【報 告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 予備費の使用について ● 令和6年度静岡市指導監査結果報告について ● 令和6年度第2回法人監事監査結果報告について ● 北沼上こども園建替計画の状況報告について ● 理事長及び常務理事による職務執行状況報告について ● 令和7年度職員の人事異動について
令和7年3月13日 (提出)	評議員会 (評議員会の決議の省略)	<p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 理事の解任及び新理事候補者の選任について

4 市指導監査状況

開催日・場所	会議名	内 容														
令和6年8月21日～ 12月19日 各施設	市指導監査	<table border="1"> <tr> <td>本部</td> <td>12月17日</td> </tr> <tr> <td>ケアハウス白寿荘</td> <td>12月17日</td> </tr> <tr> <td>静岡老人ホーム</td> <td>12月18日</td> </tr> <tr> <td>静岡市救護所</td> <td>12月18日</td> </tr> <tr> <td>わらしな学園</td> <td>12月19日</td> </tr> <tr> <td>小鹿こども園</td> <td>8月23日</td> </tr> <tr> <td>北沼上こども園</td> <td>8月21日</td> </tr> </table> <p>各施設、会計処理や事務手続き等について監査を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書による指摘事項、口頭による指摘事項等は無し。 	本部	12月17日	ケアハウス白寿荘	12月17日	静岡老人ホーム	12月18日	静岡市救護所	12月18日	わらしな学園	12月19日	小鹿こども園	8月23日	北沼上こども園	8月21日
本部	12月17日															
ケアハウス白寿荘	12月17日															
静岡老人ホーム	12月18日															
静岡市救護所	12月18日															
わらしな学園	12月19日															
小鹿こども園	8月23日															
北沼上こども園	8月21日															

5 職員数 (法人全体)

単位： (人)

区 分	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
施設長等	5	2	7	5	2	7
福祉職(※)	34	37	71	31	37	68
保育教諭		24	24		26	26
看護師		5	5		5	5
栄養士		4	4		4	4
調理員	4	5	9	4	4	8
事務員	1	5	6	1	5	6
契約職員	9	62	71	8	64	72
嘱託医	14		14	14		14
合 計	67	144	211	63	147	210

(※) 福祉職は、介護職員、支援員、生活相談員、ヘルパー等

6 協会研修

項 目	活 動 内 容	
実務能力向上研修 予算の仕組みと 編成の仕方(※)	内 容	予算の考え方、令和7年度の編成上留意点
危機管理研修 業務継続計画	内 容	業務継続計画の内容を理解する (各施設で施設長が実施)
階層別研修 管理職(幹部職員)	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和6年11月28日 管理職(幹部職員) 8人 幹部職員に求められる役割を理解、特に経営意識とマネジメントスキルを再確認し、それを実践することで組織の活性化と風通しが良く生産性の高い職場環境をつくり、健全な経営の確保を図る。

階層別研修 新規採用職員 研修ノート	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和6年4月1日～令和7年3月31日 令和6年度新規採用職員（新卒者） 1人 法人組織の理解、配属先施設の役割と理解、育成担当者との相談等
階層別研修 新規採用職員	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和6年4月4日 令和5年度中途採用職員 2人 令和6年度新規採用職員 3人 ・協会の歴史と組織、使命について ・職員としての心構え ・危機管理について ・職員就業規則、給与規程、福利厚生等について ・3分間スピーチ ・グループワーク（座談会）
専門研修 業務推進責任者	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和6年4月17日 各施設の業務推進責任者 6人 ・令和5年度事業報告書の内容の検討・調整について
	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和7年2月3日 各施設の業務推進責任者 6人 ・令和7年度事業計画書の内容の検討・調整について
専門研修 事務担当者会議	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和7年1月30日 令和7年2月27日 令和7年3月27日 各施設の事務員 8人 ・各種手続き等に関する件について ・事務マニュアル作成
職場研究発表会	1 実施日 2 発表者 3 内 容	令和7年1月18日 6チーム 計14人 法人組織の活性化と組織力向上を目指し、職員のスキルアップを図るため、法人研修の一環として「厚生事業協会職場研究発表会」を開催した。 【発表テーマ】 「外国にルーツを持つ園児、保護者への理解」「行事等への参加から参画へ」「停電。その時どうする。」 「強度行動障害がある方への取り組み」等
計	実施回数 11回	参加者 64人

(※) 1月に本部で行った各施設との予算ヒアリングの中で、令和7年度の予算編成上の留意点を説明した。

7 外部研修

項 目	研 修 内 容
新規採用予定職員研修会 (一般社団法人静岡県保育連合会主催)	1 実施日 令和7年2月18日～19日 2 受講者 令和7年4月新規採用 保育教諭 2人 3 内 容 令和7年度の保育所・認定こども園新規採用予定職員に対して、職員としての必要な教育、心構えを習得が目的の研修会。
静岡県福祉職合同入職式 (県社会福祉協議会主催)	1 実施日 令和7年3月4日 2 受講者 令和7年4月新規採用 介護職員 3人 保育教諭 2人 3 内 容 静岡県内(中部)の社会福祉事業に4月から勤務予定の者への合同入職式及び研修会を行った。

8 職員数(本部)

単位：(人)

職 名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
常務理事兼事務局長	1		1	1		1
総務課長	1		1	1		1
事務員		1	1		1	1
計	2	1	3	2	1	3

9 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
健康診断	年 1 回	SBS 静岡健康増進センター	1人	
	年 1 回	市医師会	2人	
ストレスチェック	年 1 回	聖隷健康サポートセンター	3人	全職員 (10月在職者)

ケアハウス白寿荘

1 主要事業の報告

(1) 利用者サービスの維持・向上（利用者サービスの向上）

ア 施設運営に関するアンケートや居室訪問、嗜好調査等の実施から利用者のニーズを把握し、利用者に合わせてサービスを提供することで、その人らしい生活が出来るよう支援した。

イ ADLの自立（日常生活を送るための最低限の動作）とQOL（生活の質）の向上を目指し、その人らしく快適な社会生活が営めるよう運動や外出の機会の提供や個々の身体状態にあわせた生活面の支援に努めた。

(2) 感染対策の強化（安心・安全の確保）

ア 新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症を予防する為、標準予防策の徹底を図った。また、国・県・市の動向に注視し情報収集をし、備品購入等で環境を整備すると共に、職員の研修と発生時の訓練等を行う事で、感染対策の強化を図った。

イ 既存の業務継続計画に基き、感染症が発生した時の対応訓練を実施し、施設の現状に合わせて見直しをした。また、看護師を中心に内部研修を行う事で、職員の感染症に対する意識や対応力の向上に努めた。

ウ 陰圧ブースを食堂に設置し、空気清浄機として活用し、予防に努めた。

(3) 地域との連携強化（利用者サービスの向上、健全な経営の確保）

小鹿公園の清掃活動や地域防災訓練、小鹿町内夏祭りへの参加を通し、地域の一員として活動・交流を図ると共に、施設を地域に知って頂く機会とした。また、ホームページで日頃の施設の活動を発信したり、地域包括支援センター・シニアサポーター等との交流を深め、入所に繋がる様努めた。

(4) 防災対策の強化（安心・安全の確保）

ア 毎月様々な状況を想定した避難訓練を実施することで、職員・利用者の防災意識・対応力の向上に努めた。総合防災訓練では、実際に厨房職員と連携し、外で炊き出し訓練を行い、有事の際円滑に食事が提供できるかを検証した。

イ 小鹿町内の地域防災訓練に希望された利用者・職員で参加し、防災意識の向上と地域との連携強化に努めた。

2 職員数

単位：（人）

職名	令和6年度当初		令和7年度当初			
	男	女	計	男	女	計
荘長	1		1	1		1
指導課長			0		1	1
主任介護支援専門員（兼務）		(1)	(1)		(1)	(1)
主任生活相談員		1	1		1	1
主幹介護職員		1	1			0
主任介護職員		1	1		1	1
副主任介護職員		1	1		1	1
介護職員		3	3		3	3
契約介護職員		1	1		1	1
契約パート介護職員（兼務）			0		1	1
看護師		1	1		1	1
栄養士		1	1		1	1
派遣事務員		1	1			0
契約事務員			0		1	1
嘱託医	1		1	1		1
計	2	11 (1)	13 (1)	2	12 (1)	14 (1)

※（ ）は外数

3 施設整備

項目	内容
消防用設備避難誘導灯設備修繕業務	法定点検に伴う1階、2階の避難誘導灯7箇所修繕
事務所シャッター修繕業務	シャッターモーター部分等、取り換え修繕

4 職員研修（年間）

単位：（回） （人）

職部門	研 修 内 容	主催者等	回数	参加 延人数
管理職	静老施協中部支部理事会	静老施協中部支部	2	2
	静岡県老人福祉施設協議会 定例総会	県老人福祉施設協議会	1	1
	電気保安講習会	中部電気保安協会	1	1
	働き方改革研修	静岡働き方改革推進センター	1	1
	市政出前講座「南海トラフ巨大地震」「共生とは」「自主防災とは」	災害対策室・小鹿二丁目自主防災会	1	1
相談員	福祉職場のカスタマーハラスメント対応講座について	県社会福祉協議会	1	1
介護 職員	BCP訓練・研修セミナー・BCP机上訓練（自然災害編）	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1	1
	介護職のためのすぐに役立つ医学知識	県社会福祉協議会	1	1
	行動障害支援に役立つ「基本のコツ」講座	県社会福祉協議会	1	1
	高齢者施設のリスクマネジメント講座	県社会福祉協議会	1	1
	身体拘束は廃止できます 具体的実践例とその取り組み	県社会福祉協議会	1	1
	急性を見逃さないための救急講座	県社会福祉協議会	1	1
	令和6年度福祉サービス苦情解決研修会	県社会福祉協議会	1	1
	管理職研修	静岡市厚生事業協会	1	1
災害リスクマネジメント講座	静岡県社会福祉人材センター	1	1	
看 護 師	環境整備での現場の悩み解決Q&A	メディバンクス株式会社	1	1
	施設内学習資料活用研修	県社会福祉部	1	1
	作業療法士から学ぶ 機能訓練になるレクリエーションの工夫	静岡市地域リハビリテーション	1	1
	精神疾患の理解～基礎知識を学ぶ～	県社会福祉協議会	1	1
栄養士	食中毒予防のための衛生講習	市保健所食品衛生課	1	1
	R6年度 第4回自立支援プラン型地域ケア個別会議	小鹿豊田地域包括支援センター	1	1
事務員	社会福祉法人・施設事務職員経理基礎研修	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人・施設事務職員経理応用研修	県社会福祉協議会	1	2
	社会福祉法人・予算管理講座	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人・会計実務専門講座	県社会福祉協議会	1	2
	社会福祉法人・財務管理講座	県社会福祉協議会	1	2
	社会福祉法人・決算実務講座	県社会福祉協議会	1	1

全職員	(内部研修)			
	虐待防止研修	施設内	2	18
	身体拘束廃止研修	施設内	2	19
	AED研修	東豊田消防署	1	9
	感染症研修	施設内	3	5
	不慮の事故(窒息対応)対応勉強会	施設内	2	11
	BCP研修(災害)	施設内	2	26
	BCP研修(感染症)	施設内	2	28
	計		42	147

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年1回	市医師会	11人	婦人科検診・付加検診・対象者実施
夜勤者等健診 (腰痛検診含む)	年1回	板井クリニック	7人	夜勤従事職員等
ストレスチェック	年1回	聖隷サポートセンター	11人	全職員 (10月在職者)
検便 (赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157)	年2回	(株) マルマ	13人 13人	全職員 6月 12月

6 施設利用人員

【定員：50人】

単位：(人)

	男	女	計
令和6年度当初	20	26	46
入所者	3	2	5
退所者	3	3	6
令和6年度末	20	25	45

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
独居困難	1	0	1
独居不安	1	2	3
家族との同居困難	1	0	1
生活環境の転換	1	0	1
計	4	2	6

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
他施設へ転出	3	3	6
計	3	3	6

9 利用者の年齢(令和7年3月31日)

60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
1人	9人	20人	15人	45人	86歳 1か月	102歳

10 利用者の在所年数(令和7年3月31日)

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上	計	平均年数	最高年数
13人	11人	12人	9人	45人	5年 5か月	24年 11か月

11 利用者の状況(令和7年3月31日)

(1) 歩行状態

単位：（人）

区 分	車椅子	歩行器	シルバーカー	杖	自 立	計
人 数	1	7	13	3	21	45

(2) 介護保険認定者

単位： (人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
6	6	15	4	3	0	0	34

※【要支援・要介護区分】

要支援・要介護とは、日常生活の中でどの程度の介護（介助）を必要とするのか、介護の度合いをあらわす指標です。要介護の判定は、厚生労働省が基準を定める、「要介護認定基準時間（介護にかかる時間）」をベースに7段階に区分され、それに「自立」を合わせて合計8段階に分けられています。区分の種類としては、最も介護度が軽い「要支援1」から、最も重い「要介護5」まであります。

(3) 介護保険サービス利用状況

サービスの種類	利用人員/年	利用延回数
訪問介護サービス（ヘルパー）	9人	290回
通所介護サービス（デイサービス）	18人	1029回

(4) 障害者手帳所有者

単位： (人)

身体障害者手帳	障害手帳（精神）	療育手帳（知的）	計
5	2	0	7
1級（2） 2級（1） 3級（0） 4級（1） 5級（1）	1級（0） 2級（2） 3級（0）	A（0） B（0）	

12 利用者の健康診断状況

内 容	実施時期	備 考
健康診断 （聴診・血液検査・胸部レントゲン 検査・心電図・尿検査）	7月～11月	板井クリニック（板井医師） 他、かかりつけ医
胸部レントゲン検査	9月	静岡済生会総合病院健康管理センター 他、かかりつけ医
インフルエンザワクチン接種	10・11月	板井クリニック（板井医師） 他、かかりつけ医
新型コロナウイルスワクチン接種	11月	板井クリニック（板井医師）
身長、体重、血圧	毎月	看護師

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 白寿会集会（利用者による全員集会） ・ 身体・血圧測定 ・ 嘱託医往診（特定利用者のみ） 内科：板井医師 第2、4水曜日 ・ 健康診断（定期健康診断） ・ 老人体操、館内ウォーキング ・ こども園交流会 ・ レクリエーション会（レクリエーションとおやつ提供） ・ 誕生会（食堂で紹介、プレゼントを渡す。） ・ クラブ活動（カラオケ、毎週火曜日） ・ 娯楽（新聞、雑誌） ・ 居室訪問（利用者居室の使い方確認） ・ 奉仕活動（小鹿公園清掃） ・ 防災訓練（詳細は（4）に記載） ・ 慰問、ボランティア受け入れ ・ 老人相談事業（入所相談） ・ 白寿荘便り発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員会議 ・ 処遇会議 ・ サービス担当者会議 ・ 介護職会議 ・ 栄養管理委員会 ・ 感染症対策委員会 ・ 身体拘束廃止委員会 ・ 施設安全管理委員会 ・ 虐待防止委員会 ・ 苦情相談第三者委員会 ・ 虐待防止第三者委員会 ・ 生産性向上委員会 ・ B C P 訓練・研修（防災） ・ B C P 訓練・研修（感染症） ・ 防災訓練、避難誘導訓練

(2) クラブ活動（年間）

クラブ名	講 師	回 数 (回)	参加人員 (人)
カラオケ	高 橋 陽 子 (児玉歌謡教室)	47	680

(3) ボランティア受け入れ、慰問等

内 容	団 体 名 等	回 数 (回)	来訪者数 (人)
音楽コンサート	グループぬくぬく	2	4
夏祭り出し物	キッチンカー・手作りがま口 屋・針金アート屋	1	6
読み聞かせ・南京玉すだれ 寸劇 (レクリエーション会)	野いちご (シニアサポーター)	1	4

演奏・カラオケ (クリスマス忘年会)	尺八LOVEの会 (シニアサポーター)	1	3
折り紙でクリスマスリース作り (レクリエーション会)	中田真次様 (レクリエーション協会会長)	1	1
ウクレレ演奏・フラダンス (2月食事会)	ハウオリ・ウクレレクラブ・マリニヒ	1	8
計		7	26

(4) 災害避難訓練

実施日	想定災害	想定時間帯	訓練内容
4月19日	—	—	防災設備点検 (機器点検、総合点検)
4月25日	火災想定	平日午後	避難進路の確認、避難誘導
5月28日	地震想定	平日午前	避難経路の確認、避難誘導
6月27日	豪雨による浸水想定	平日午後	避難経路の確認、避難誘導
7月25日	—	—	防災ビデオ鑑賞 防災リュック中身の確認
7月26日	—	—	水消火器訓練、職員参加
8月20日	地震想定	平日夜間	避難経路の確認、避難誘導 白寿荘緊急時職員連絡網訓練
9月26日	火災想定	平日午後	避難経路の確認、避難誘導
10月24日	地震による火災想定	平日午前	避難経路の確認、避難誘導、水消火器訓練 消防署通報訓練 防災設備点検 (機器点検) BCP訓練 (机上訓練、厨房職員による炊き出し訓練)
11月13日	火災想定	—	避難経路の確認、避難誘導
12月1日	地域防災訓練	休日午前	地域防災訓練、団地前公園に防災訓練視察 黄色いタオルポストに出し、安否確認訓練
12月19日	地震想定	平日夜間	避難経路の確認、避難誘導 白寿荘緊急時職員連絡網訓練

1月19日	火災想定	平日午後	避難経路の確認、避難誘導
2月24日	—	—	担架を使用し、搬送訓練 BCP訓練（館内設備・災害時におけるライフラインの確認等）
2月21日	地震想定	平日午前	法人全体BCP総合訓練・安否コール
2月27日	地震想定	平日午後	避難経路の確認、避難誘導
3月19日	火災想定	平日午後	避難経路の確認、避難誘導

14 敬老週間の行事

実施日	行事名	内容
9月10日	敬老の日祝典	利用者を敬愛し長寿を祝う。 ・百寿祝 1名 ・米寿祝 2人 ・傘寿 0人

15 季節的行事

月	行事内容
4	11日 特定レクリエーション(ドライブ)
	25日 春のお楽しみ食事会（選択メニュー、ボランティアによる音楽レクリエーション）
5	2日 レクリエーション会（DVD鑑賞・お茶提供）
	3日 端午の節句、菖蒲湯（壁面作成・菖蒲湯）
	16日 お茶会（お茶の先生：池田理事 抹茶・上生菓子提供）
6	6日 特定レクリエーション（花植え）
7	4日 七夕飾りつけ
	4日 施餓鬼供養
	18日 出張販売ふくね様（衣類・日用品・福祉用具販売）
	23日 食事会
8	3日 町内納涼祭
9	10日 敬老式典（家族会は中止、縮小して実施。こども園と歌・体操で交流。特定利用者と児童館児童交流等） 手作りのお守り（利用者から児童への手書きメッセージ付き）プレゼント
	19日 特定レクリエーション(買い物)

10	17日	レクリエーション会（ぬくぬく音楽レク）
11	14日	お楽しみ食事会（寿司御膳提供）
	26日	レクリエーション会（読み聞かせ・南京玉すだれ・寸劇）
12	19日	クリスマス・忘年会（ボランティアによる尺八演奏会、クリスマスメニュー提供）
	20日	ゆず湯
1	6日	年賀交歓会（新年挨拶、甘酒・お菓子提供、）
	16日	特定レクリエーション（初詣）
	23日	出張販売ふくね様（衣類・日用品・福祉用具販売）
	30日	節分豆まき（豆まき・お汁粉・福菓子提供）
2	13日	食事会（なすび庵お弁当提供・ウクレレ・フラダンス披露）
	13日	特定レクリエーション（ドライブ）
3	13日	レクリエーション会（DVD鑑賞）

16 地域交流活動

（1）地域ふれあい事業

事業の内容	時期	場所	参加人数（単位：人）		
			利用者	住民	計
小鹿二丁目町内会 夏祭り	8月	小鹿児童公園	43	100以上 （推定）	43 ※利用者のみ
児童公園清掃	5回	小鹿児童公園	19	78	97

（2）老人福祉相談事業

単位：（件）

来所	電話	その他	計
17	89	6（協会本部へのメール）	112

（3）こども園交流事業

行事 （小鹿こども園）	実施日	参加人数（単位：人）		
		利用者	園児	計
なかよし体操	木曜日（10回）	185	454	639
敬老交歓会	9月10日	46	29	75
運動会（年中クラス）	10月6日	21	30	51

17 ケアハウス白寿荘の利用実績

【年間利用目標〔目標値〕：16,972人】

単位：(人×日＝延人数)

月	ケアハウス	特 定	計
4	928	450	1,378
5	943	465	1,408
6	932	450	1,382
7	997	465	1,462
8	1,023	465	1,488
9	1,001	439	1,440
10	1,001	465	1,466
11	960	450	1,410
12	992	449	1,441
1	954	465	1,419
2	852	409	1,261
3	962	433	1,395
計〔実績〕	11,545	5,405	16,950
開所日数(日)	365	365	365
1日平均利用者数	31.6	14.8	46.4
達成率（〔実績〕÷〔目標値〕×100(%)）			99.9%

18 苦情相談解決結果

該 当 な し

静岡老人ホーム

1 主要事業報告

(1) 利用者サービスの向上（利用者サービスの向上、健全な経営の確保）

加齢、疾病、障害など多様化する利用者形態をふまえ、行政や職員間等との情報共有を密にした。また、一人ひとりのニーズに合わせたサービスをケアプラン検討会議、サービス検討会議、支援員会議等で検討し、利用者サービスの質的向上に努めた。

令和5年度に「福祉サービス第三者評価」を受審した結果を踏まえ、年度当初には、各部署で改善の計画を立て、日頃のサービスに反映し、年度末には、自己評価を行った。

(2) 感染対策の継続（安心・安全の確保）

令和6年9月から10月にかけて利用者15人、令和7年2月から3月にかけて利用者8人が新型コロナウイルスに感染し、感染症の脅威をあらためて認識することとなった。

令和7年2月に静岡県の「社会福祉施設感染防止のための訪問アドバイス」の対象に選定され、感染防止対策についてアドバイスを受けた。

また、国や県・市の動向等の情報収集、対応物品の管理・補充を行い、感染対策の強化を図った。

(3) 地域との連携強化（利用者のサービスの向上、健全な経営の確保）

地域（南藁科学区）との新たな交流スタイルを求め、子どもたちを招待して、「DAIDOGEI Small Party2024」を「みんなの夏まつり」に加えて開催した。

また、「交通安全のぼり旗掲出作戦」を春、夏、秋、年末の交通安全運動時に行い、安全意識の啓発と通学する南藁科小学校児童等の見守りを行った。

(4) 防災対策の強化（安心・安全の確保）

発災時における利用者の生活シミュレーションに基づいた備えを、静岡市救護所とともに進めた。

水害を想定した訓練では、災害本部を立ち上げ、1階の利用者を2階に上げる垂直避難訓練を行った。

また、地震による火災を想定した訓練では、毎月の訓練の他に、葵消防署の協力のもと、三施設合同で訓練を行い、利用者の安全の確保を図った。

2 職員数

単位：（人）

職名	令和6年度当初		令和7年度当初			
	男	女	計	男	女	計
ホーム長	1		1	1		1
次長兼生活相談課長		1	1		1	1
支援課長兼主幹生活相談員	1		1	1		1
主幹生活相談員	1		1	1		1
副主任生活相談員			0		1	1
生活相談員		1	1			0
主幹支援員	1	1	2	1	1	2
主任支援員		1	1		1	1
副主任支援員	1	2	3	1	1	2
支援員	1	1	2	1	2	3
契約支援員	1	6	7		6	6
契約宿直員		2	2			0
看護師		2	2		2	2
栄養士		1	1		1	1
副主任調理員	1		1	1		1
調理員	1	1	2	1		1
契約調理員			0		1	1
主幹事務員		1	1		1	1
契約事務員		1	1		1	1
嘱託医	2		2	2		2
計	11	21	32	10	19	29

3 施設整備

項目	内容
誘導灯の交換	旧型から新型の本体への交換。
浄化槽放流ポンプの交換修繕	経年劣化により、ポンプの交換。
トイレ排水詰り工事	配管内の異物を除去し、洗浄。
厨房冷蔵庫、冷凍庫入れ替え(静岡市)	経年劣化により、入れ替え。
2階居室(ACP-15)系統空調機修繕	配管工事と窒素耐圧・冷媒ガス充填作業。

4 職員研修(年間)

単位：(回) (人)

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加 延人数
管理職	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会施設長会議	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	しぞ〜かでん伝体操グループ代表者情報交換会	静岡市	1	1
	養護老人ホームについて徹底的に考えるシンポジウム	茨城県老人福祉施設協議会	1	1
	孤独孤立対策推進シンポジウム	静岡県社会福祉協議会	1	1
	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会相談員研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	第13回静岡県高齢者福祉研究大会	静岡県老人福祉施設協議会	1	1
	福祉・介護施設職員向け感染症対策研修「施設内学習資料活用研修」	静岡県	1	1
	社会福祉法人予算管理講座	静岡県社会福祉協議会	1	2
	福祉・介護施設職員向け感染症対策研修「管理者向け研修」	静岡県	1	1
	社会福祉法人施設事務職員会計実務専門講座	静岡県社会福祉協議会	1	2
	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会施設長相談員研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	2
	福祉サービス苦情解決研修会	静岡県社会福祉協議会	1	1
	管理職(幹部研修)	静岡市厚生事業協会	1	2
	社会福祉法人財務管理講座	静岡県社会福祉協議会	1	1

生活 相談員	福祉職員が知っておきたいコンプライアンス講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
	高齢者・障害者施設のための感染症講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
支援員	福祉職場の顧客ハラスメント対応講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
	コーチング研修	静岡県社会福祉協議会	1	1
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース	静岡県社会福祉協議会	1	1
	安全管理セミナー	静岡県労働基準協会連合会	1	1
	Stage of Business Innovation 2024	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン	1	1
	「動き出しは本人から」の介護実践講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
	高齢者・障害者施設のための感染症講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
	介護職のためのすぐに役立つ医学知識	静岡県社会福祉協議会	1	1
	福祉介護施設職員向け感染症対策研修「感染症対応訓練研修」	静岡県	1	1
	第13回静岡県高齢者福祉研究大会	静岡県老人福祉施設協議会	1	1
	高齢者の転倒予防講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会支援員研修	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース	静岡県社会福祉協議会	1	1
職場内研修の組み立て方を学ぶ～人材育成を考えた研修プログラムとは～	静岡県社会福祉協議会	1	1	
安全運転管理者等講習	静岡県公安委員会	1	1	
看護師	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会看護職研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	看護職員研修～施設看護師に求められる役割とは～	静岡県社会福祉協議会	1	1
栄養士 調理員	食中毒予防のための衛生講習会	静岡市保健所	1	4
	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会栄養士研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	第2回衛生講習会	静岡県給食協会静岡支部	1	1

事務員	社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
	中部地区公立養護老人ホーム連絡協議会事務員研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	社会福祉法人決算実務講座	静岡県社会福祉協議会	1	1
全職員	指定管理者向け情報セキュリティ研修会	施設内	1	29
	虐待防止に関する研修	施設内	2	58
	身体拘束等廃止に関する研修	施設内	2	58
	新型コロナウイルス感染症の理解の研修	施設内	1	29
計			45	220

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年 1 回	市医師会	29人	婦人科検診・付加検診・対象者実施
夜勤者等検診（腰痛検診含む）	年 1 回	市医師会	21人	夜勤従事職員等
ストレスチェック	年 1 回	聖隷健康サポートセンター	29人	全職員（10月在職者）
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・O-157）	毎月1回	（株）マルマ	26人	栄養士・調理員 相談員・支援員 看護師

6 施設利用人員

【定員：120人】

単位：（人）

	男	女	計
令和6年度当初	28	39	67
入所者	7	5	12
退所者	2	4	6
令和6年度末	33	40	73

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	全 員
家庭事情〔虐待〕	3	15 (2)	18 (2)
家庭事情〔虐待以外〕	21 (3)	17 (3)	38 (6)
高齢独居のため	9 (4)	8	17 (4)
計	33 (7)	40 (5)	73 (12)

※（ ）は令和6年度入所者

※施設入所を拒否した件数：0件

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	人 数
特別養護老人ホーム・老人病院等へ転出	0	4	4
在 宅	1	0	1
死 去	1	0	1
計	2	4	6

9 利用者の年齢(令和7年3月31日)

60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
4人	27人	32人	10人	73人	82歳	101歳 2か月

10 利用者の在所年数(令和7年3月31日)

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上	計	平均年数	最高年数
18人	27人	19人	9人	73人	4年 9か月	27年

11 利用者の状況(令和7年3月31日)

(1) 概観

単位：(人)

健康	病弱(※)	入院中	計
4	66	3	73

(※) 病弱は何らかの病気で受診中の人を含む

(2) 歩行状態

単位：(人)

区分	車椅子	歩行器	シルバーカー	杖	自立	計
人数	8	6	15	5	39	73

(3) 介護保険認定者

単位：(人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
8	2	19	10	3	2	0	44

※【要支援要介護区分】

要支援・要介護とは、日常生活の中でどの程度の介護(介助)を必要とするのか、介護の度合いをあらわす指標です。要介護の判定は、厚生労働省が基準を定める、「要介護認定基準時間(介護にかかる時間)」をベースに7段階に区分され、それに「自立」を合わせて合計8段階に分けられています。区分の種類としては、最も介護度が軽い「要支援1」から、最も重い「要介護5」まであります。

(4) 介護保険サービス利用状況

サービスの種類	利用人数/年	利用延回数
訪問介護サービス(ヘルパー)	26人	5,487回
通所介護サービス(デイサービス)	13人	386回

(5) 障害者手帳所持者

単位：(人)

身体障害者手帳	障害者手帳(精神)	療育手帳(知的)	計
7	5	3	15
1級(0) 2級(1) 3級(4) 4級(0) 5級(1) 6級(1)	1級(1) 2級(4) 3級(0)	A(0) B(3)	

※【療育手帳】

知能検査により算出された知能指数(IQ)を原則とし、社会生活能力、介護度等を考慮し、静岡県療育手帳判定要領に基づき、総合的に判断する。A(最重度、重度)、B(中度、軽度)

12 利用者の健康診断状況

内 容	実施時期	備 考
健康診断 (聴診・血液検査・胸部レントゲン 検査・心電図・尿検査)	4月、12月	静岡済生会健康管理センター
インフルエンザワクチン接種	11月	とやまクリニック(外山医師)
新型コロナウイルスワクチン接種	11月	とやまクリニック(外山医師)
身長、体重、血圧	毎月	看護師
検温	毎日	看護師、支援員

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全員集会 (利用者へ行事等の連絡、意見交換) ・ 健康管理 (身長・体重・検温・血圧測定) ・ 嘱託医往診 内 科：外山医師 毎週水曜日 精神科：鈴木医師 4週ごと木曜日 ・ ラジオ体操、老人体操、ウォーキング ・ 喫茶(おやつ、お茶の提供) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員会議 ・ サービス検討会議 ・ 支援員会議 ・ 調理ミーティング ・ 食事研究委員会 ・ ケアプラン検討会議

<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・クラブ活動（カラオケ、陽だまりサロン） ・映画上映会 ・レクリエーション大会 ・しぞ〜かでん伝体操 ・娯楽（新聞、雑誌、将棋） ・生活支援（菓子、果物、日用品の販売、理美容） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災管理委員会 ・感染対策委員会 ・施設安全管理委員会 ・身体拘束等廃止委員会 ・虐待防止委員会 ・苦情相談第三者委員会 ・虐待防止第三者委員会 ・救護所静老施設移行検討会 ・防災訓練、避難訓練 ・老人相談事業 ・葵（定期）、駿河（不定期）福祉事務所情報交換会 ・慰問、ボランティアの受け入れ ・実習生、体験学習の受け入れ
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) お楽しみ外出・ウォーク・ドライブ外出

単位：（人）

実施日	旅行先	参加人員	備考
4月23日	さくらウォーク①（施設周辺のドライブ、喫茶でおやつを提供）	4	
25日	さくらウォーク②（施設周辺のドライブ、喫茶でおやつを提供）	4	
5月14日	さつきウォーク①（施設周辺のドライブ、喫茶でおやつを提供）	4	
21日	さつきウォーク②（施設周辺のドライブ、喫茶でおやつを提供）	3	
30日	お楽しみ外出①（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
6月4日	お楽しみ外出②（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	2	
20日	お楽しみ外出③（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
7月9日	お楽しみ外出④（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
19日	お楽しみ外出⑤（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
23日	お楽しみ外出⑥（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
8月8日	お楽しみ外出⑦（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
10月22日	ドライブ外出①（海方面へドライブ、買い物、昼食おやつ購入）	7	
31日	ドライブ外出②（日本平方面へドライブ、買い物、昼食おやつ購入）	7	
11月14日	お楽しみ外出⑧（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	2	
19日	お楽しみ外出⑨（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	2	
28日	お楽しみ外出⑩（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	2	
12月10日	お楽しみ外出⑪（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	3	
17日	お楽しみ外出⑫（百円ショップへ買い物外出、おやつを購入）	2	
計		60	

(3) クラブ活動、レクリエーション等(年間)

クラブ名	講師	回数(回)	参加人員(人)	備考
カラオケクラブ	支援員	10	149	
陽だまりサロン	支援員	32	250	
映画上映会	支援員	10	403	
しぞ〜かでん伝体操	支援員	44	1,298	地域の参加は中止
レクリエーション大会	支援員	6	317	
計		102	2,417	

(4) ボランティア受け入れ、慰問等

内容	団体名等	回数(回)	来訪者数(人)
みんなの夏まつり	南藁科地区社会福祉協議会	(※1)	
バス旅行	南藁科地区社会福祉協議会	(※2)	
花の日訪問	英和女学院	1	21
収穫感謝訪問(※3)	英和女学院	1	1
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	1	22
そば慰問(※4)	東海軒	1	1 (代表取締役専務来所)
交流会	小鹿こども園	(※1)	
	藁科こども園	(※1)	
計		4	45

(※1) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(※2) ドライブ外出に変更

(※3) 荒天のため、生徒さんの訪問中止、「果物」の寄付がある

(※4) 東海軒より「そば」と「天ぷら」の寄付がある

(5) 実習生の受け入れ

単位：(人)

学校名	期間	内容	人員	延人数
静岡福祉大学	2月10日	介護福祉実習	2	2

※2月10日～2月25日の実習予定だったが、10日にコロナ感染者が出たため、中止となった。

(6) 災害避難訓練

実施日	想定災害	想定時間帯	訓練内容
4月18日	火災想定	夜間	避難誘導訓練
25日			水消火器訓練、防災監視盤
5月14日	火災想定	休日午前	避難誘導訓練
16日		平日日中	安否コール送受信訓練
	火災想定	平日夜間	非常連絡網による情報伝達訓練
6月20日	火災想定	夜間	避難誘導訓練
7月18日	水害想定	平日午前	水害を想定した災害対策本部の発足訓練及び2階へ垂直避難誘導訓練（静岡市救護所と合同実施）
8月22日	火災想定	平日午後	避難誘導訓練
9月2日	地震想定	平日午前	市との情報伝達訓練及び災害本部立ち上げ訓練（静岡市救護所と合同実施）及び非常食炊き出し訓練
19日	火災想定	平日午後	避難誘導訓練
10月17日	地震・火災 想定	夜間	避難誘導訓練
11月1日	地震・火災 想定	平日午前	非常食炊き出し訓練
		平日午後	3施設合同防災訓練
5日			3施設合同普通救命講習Ⅰ
12月19日	火災想定	平日午後	避難誘導訓練
1月23日	地震・火災 想定	夜間	避難誘導訓練
2月21日	地震想定	平日午前	法人全体のBCP総合訓練、災害対策本部立ち上げ訓練（静岡市救護所と合同実施）
3月27日	火災想定	夜間	避難誘導訓練

14 敬老週間の行事

実施日	行事名	内容
9月 3日	敬老の日祝典	利用者を敬愛し長寿を祝う。 ・百歳のお祝い 1人 ・長寿祝（90歳以上） 9人 ・米寿祝 0人 ・傘寿祝 2人
9月17日	無憂塔墓参	愛宕霊園内の協会墓地（無憂塔）と宗長寺（葵区沓谷）への参拝

15 季節的行事

月	行事内容
4	23日 さくらウォーク①（施設周辺のドライブ、喫茶でおやつを提供） 25日 さくらウォーク②
5	5日 端午の節句飾り 14日 さつきウォーク① 21日 さつきウォーク② 23日 レクリエーション①（講師を招き、スポックを教授） 30日 お楽しみ外出①（百円ショップへ買い物、おやつを購入）
6	4日 お楽しみ外出② お寿司を楽しむ会 11日 買物市（衣類） 20日 お楽しみ外出③
7	2日 盆供養・物故者慰霊祭（職員のみ参加） 4日 無憂塔墓参①（職員のみ参加） 7日 七夕飾り 9日 レクリエーション②（スポック、玉入れ、お菓子探し） お楽しみ外出④ 19日 お楽しみ外出⑤ 23日 お楽しみ外出⑥
8	8日 お楽しみ外出⑦ みんなの夏まつり（地域住民と利用者とは分けて2部制で実施）
9	3日 敬老式典 10日 レクリエーション大会③（スポック、玉入れ） 17日 無憂塔墓参②（職員のみ参加）

10	8日 寿司バイキング（コロナ感染対応中のため折詰で提供） 22日 ドライブ外出①（海方面へドライブ、買い物、昼食・おやつ購入） 24日 DAIDOGEI Small Party 2024 31日 ドライブ外出②（日本平方面へドライブ、買い物、昼食・おやつ購入）
11	5日 レクリエーション大会④（スポック、風船入れ） 12日 買物市（衣類） 14日 お楽しみ外出⑧ 19日 お楽しみ外出⑨ 28日 お楽しみ外出⑩
12	10日 お楽しみ外出⑪ 16日 東海軒そば慰問（訪問は中止、そばの寄付を受ける） 17日 お楽しみ外出⑫ 20日 クリスマス会
1	1日 お正月（お飾りや鏡餅の飾り付け） 14日 レクリエーション大会⑤（スポック）
2	3日 節分豆まき 18日 スイーツフェア（いちごを使ったデザートを楽しむ）
3	3日 ひな祭り 11日 レクリエーション大会⑥（スポック、玉入れ、風船投げ） 18日 無憂塔墓参③（職員のみ参加）

16 地域交流活動

（1）地域ふれあい事業

事業の内容	時期	場所	参加者
みんなの夏まつり	8月	老人ホーム敷地内	地域の皆さん、静岡市救護所・わらしな学園・静岡老人ホームの利用者の皆さん、わらしな学園利用者のご家族
DAIDOGEI Small Party 2024 （協力：大道芸ワールドカップ実行委員会）	10月	老人ホーム敷地内	南藁科小学校児童（2、3年生）、藁科こども園園児、地域住民の皆さん、静岡市救護所・わらしな学園・静岡老人ホームの利用者の皆さん、わらしな学園利用者のご家族

南藁科地区公共施設 連絡懇話会・産女駐 在所連絡協議会	隔月 第1火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会会長、 産女駐在所長、南藁科小学校 長、藁科こども園長、吉津園理 事長、静岡市救護所長、わらし な学園長、静岡老人ホーム長
交通安全のぼり旗 掲出作戦	春・夏・秋・年 末の交通安全 運動期間(※)	ふれあい橋前 横断歩道	静岡市救護所、わらしな学園、 静岡老人ホームの管理職参加

※4月8. 15日、7月11. 19日、9月24. 30日、12月16. 20日実施

(2) 老人福祉相談事業

単位：(件)

来 所	電 話	計
1	5	6

(3) 集会室利用提供事業(感染症対策のため、現在休止中)

利用場所	利 用 者	利用回数(回)	利用延人数(人)	内 容
集会室	南藁科地区社会福祉推進協議会 南藁科学区自治会連合会	0	(※)	総会

17 ショートステイ事業(年間)

(静岡市介護予防・生活支援型在宅高齢者短期保護事業)

年 度 別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用人数 (人)	65	51	32	32	39
利用延日数(日)	4,412	3,897	2,918	2,267	3,194

18 静岡老人ホームの利用実績

【年間利用目標〔目標値〕：38,690人】

単位：(人×日＝延人数)

月	施設入所	ショートステイ	計
4	1,989	202	2,191
5	2,023	214	2,237
6	2,070	170	2,240
7	2,109	180	2,289
8	2,139	144	2,283
9	2,070	338	2,408
10	2,157	359	2,516
11	2,070	383	2,453
12	2,271	282	2,553
1	2,283	347	2,630
2	2,044	284	2,328
3	2,263	291	2,554
計〔実績〕	25,488	3,194	28,682
開所日数(日)	365	365	365
1日平均利用者数	69.8	8.8	78.6
達成率(〔実績〕÷〔目標値〕×100(%))			74.1%

19 社会福祉充実計画実績

平成30年度に記録管理システム「CAREKARTE」を導入したことにより、利用者の状態、変化等の情報を各部署間でリアルタイムに共有することができ、利用者一人ひとりの状態に合わせたサービスを速やかに提供することができるようになった。

また、利用者のケース記録のデジタル化により、各部署の日誌等へ活用することが可能となり、事務の省力化を図ることができた。

- ・記録管理システム「CAREKARTE」システムサポート委託業務
- ・記録管理システム「CAREKARTE」データセンターサービス利用業務

20 苦情相談解決結果

該当なし

21 その他

○施設内研修の充実

インターネットを經由して学習できる、eラーニングサービス「サクラボ」を活用し、職員の勤務状況に合わせた職員研修を開始した。

ヘルパーステーション白寿

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

ア ケアプランに基づいた適切な訪問介護サービスを提供し、個々の能力に応じて自立した日常生活が営めるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

イ 利用者の状態等をケアマネージャーへ報告し、関係事業所等との連携に努めた。

(2) 新型コロナウイルス対応

ア 年間を通して、出勤前、帰宅後の検温実施・手洗い・消毒マスク着用を行うなど感染対策に努めた。また、職場外でも換気が悪く、人が密に集まる場所は避けるなどの対応を徹底した。

イ 施設利用者と在宅利用者を担当するヘルパーを分けて、感染防止に努めた。

2 職員数

(単位 人)

職 名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長兼管理者	(1)		(1)	(1)		(1)
サービス提供責任者 兼主任訪問介護員		1	1		1	1
サービス提供責任者 兼副主任訪問介護員		1	1		1	1
登録ヘルパー		3	3		5	5
事務員		(1)	(1)		(1)	(1)
計	0 (1)	5 (1)	5 (2)	0 (1)	7 (1)	7 (2)

() は外数

3 施設整備

該当なし

4 職員の研修等〈年間〉

単位：（回）（人）

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加延人数
サービス提供 責任者(兼訪問 介護員) 訪問介護員	業務継続計画(BCP)研修会	あいおいニッセイ同和損保 (株)	1	1
	①自然災害編		1	1
	②感染症編	(福) 福利厚生センター 静岡市介護保険課 静岡市介護保険課 内部研修 静岡市介護保険課 静岡市障害者支援課	1	1
	コンプライアンス講習会		1	1
	ハラスメント対策		1	1
	高齢者虐待		1	1
	虐待研修		1	5
	介護保険集団指導		1	1
障害福祉サービス集団指導	1	1		
計			8	12

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
成人病検査(一般)	年1回	市医師会他	5人	
ストレスチェック	年1回	聖隷健康サポート センター	5人	全職員 (10月在職者)

6 利用者へのサービス状況

(1) 介護保険サービス

ア 利用者数と訪問状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	
利用人数 (人)	23	23	22	25	24	26	
訪問回数 (回)	503	475	442	450	463	392	
訪問時間 (時間)	344	331.06	298.15	316.2	321.1	270	
区分 \ 月	10	11	12	1	2	3	計
利用人数 (人)	26	26	24	25	24	24	292
訪問回数 (回)	445	484	507	489	420	496	5,566
訪問時間 (時間)	313.3	333.55	345.35	328.5	290.1	346.35	3,837.66

イ サービス別利用状況表

(介護給付費単位)

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	
介護給付費 (要介護)	202,329	189,500	185,691	200,966	197,954	166,976	
総合事業費 (要支援)	2,593	2,593	2,781	2,781	2,781	7,902	
計	204,922	192,093	188,472	203,747	200,735	174,878	
区分 \ 月	10	11	12	1	2	3	合計
介護給付費 (要介護)	192,213	206,544	214,503	205,173	178,992	213,698	2,354,539
総合事業費 (要支援)	7,653	7,653	7,653	7,653	7,653	7,653	67,349
計	199,866	214,197	222,156	212,826	186,645	221,351	2,421,888

(2) 障害福祉サービス

ア 利用者数と訪問状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	
利用人数 (人)	1	1	1	1	1	1	
訪問回数 (回)	4	4	5	4	4	4	
訪問時間 (時間)	2	2	2.5	2	2	2	
区分 \ 月	10	11	12	1	2	3	計
利用人数 (人)	1	1	1	1	0	1	11
訪問回数 (回)	2	4	3	1	0	4	39
訪問時間 (時間)	1	2	1.5	0.5	0	2	19.5

イ サービス別利用状況表

(介護給付費単位)

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	
家事援助	424	424	530	424	424	424	
身体介護	0	0	0	0	0	0	
計	424	424	530	424	424	424	
区分 \ 月	10	11	12	1	2	3	合計
家事援助	212	424	318	106	0	424	4,134
身体介護	0	0	0	0	0	0	0
計	212	424	318	106	0	424	4,134

7 年齢別介護度別利用者数（令和7年3月31日）

(1) 介護保険サービス

単位：（人）

介護度 年 齢	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
65歳～69歳					1				1
70歳～74歳					1				1
75歳～79歳					3				3
80歳～84歳				3	2	1			6
85歳～89歳			1	2		2			5
90歳～94歳			1	3	2				6
95歳～99歳				1					1
100歳以上						1			1
計			2	9	9	4			24

平均年齢 85.2歳

(2) 障害福祉サービス

単位：（人）

障害区分 年 齢	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
50歳～54歳							
55歳～59歳							
60歳～64歳			1				1
65歳～69歳							
計			1				1

平均年齢 63歳

8 苦情相談解決結果

該当なし

静岡市救護所

1 主要事業報告

(1) 利用者サービスの向上（利用者サービスの向上）

利用者の個別支援計画意向に基づき、1人での外出が困難な利用者に対して外出（外食、買い物等）の実施、グループホームへの移行を行った。

また、令和5年度に受審した「福祉サービス第三者評価」の結果を踏まえて、ボランティア・慰問受け入れマニュアル等の作成を含む改善事項の見直しを行った。

(2) 感染対策の継続（安心・安全の確保）

感染症発生を予防するため、利用者、職員による標準予防策（手指消毒、手洗い、うがいの励行、館内の換気、消毒等）の実施、感染対応物品の確認、補充、職員によるガウンテクニック、汚物処理の講習を行った。

(3) 地域との連携強化(利用者サービスの向上、健全な経営の確保)

静岡老人ホームが主体となって「みんなの夏まつり」「DAIDOGEI Small party2024」をわらしな三施設により主催し、地域（南藁科小学校区）の皆さんと一緒に行事を楽しんだ。

また、当救護所が主体となり、静岡老人ホーム、わらしな学園の、わらしな三施設で「交通安全のぼり旗掲出作戦」を、春、夏、秋、年末の交通安全運動時に行い、安全意識の啓発と通学する南藁科小学校児童等の見守りを行った。

(4) 防災対策の強化（安心・安全の確保）

ア 水害や地震を想定した災害対策本部立ち上げ訓練を、静岡老人ホームと合同で開催し、連携の強化に努めた。

イ 協会本部が主体となる、発災時の職員の被災状況を確認できる安否コールを活用した情報伝達訓練を救護所内でも実施した。

ウ わらしな三施設と葵消防署が協力した防災訓練、普通救命講習Ⅰを、それぞれ実施した。

2 職員数

単位：（人）

職 名	年 度		令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計		
所 長	1		1	1		1		
次長兼指導課長	1		1	1		1		
主幹介護職員	1		1	1		1		
主任介護職員			0	1		1		
副主任介護職員	2	1	3	1	1	2		
介護職員	2	2	4	2	3	5		
契約介護職員		2	2		2	2		
看護師		1	1		1	1		
主任栄養士		1	1		1	1		
副主任調理員	1		1	1		1		
調理員	1	1	2	1	1	2		
契約調理員		3	3		3	3		
事務員		1	1		1	1		
嘱託医	2		2	2		2		
計	11	12	23	11	13	24		

3 施設整備

項 目	内 容
温蔵庫交換（静岡市）	経年劣化により、交換
既存排煙オペレーター修理工事	開閉が困難だったため修理工事
厨房冷蔵庫、冷凍庫入れ替え（静岡市）	経年劣化により、入れ替え
ACP-24 系統空調機更新（静岡市）	空調機が故障したため、更新
ACP-24 系統空調機更新に伴う、冷媒配管洗浄工事	空調機の更新に合わせて、冷媒配管洗浄工事

4 職員研修（年間）

単位：（回）（人）

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加 延人数
管理職	全国救護施設経営者・施設長会議	県救護更生施設連絡協議会	2	2
	静岡県救護施設協議会第1回定例協議会	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	静岡県救護施設協議会第2回定例協議会	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	社会福祉施設長資格認定講習課程	全国社会福祉協議会	5	5
	静岡県救護施設協議会第3回定例協議会	県救護更生施設連絡協議会	1	1
次長兼 指導課長	静岡県救護施設協議会指導員研修会	県救護施設協議会	1	1
介護職員	静岡県救護施設協議会介護職員研修会	県救護施設協議会	2	4
	全国救護施設研究協議大会（北海道）	全国救護施設協議会	3	6
	関東地区救護施設協議会職員研修会	関東救護更生施設連絡協議会	3	3
	福祉サービス苦情解決研修	県社会福祉協議会	1	1
	静岡県救護施設協議会指導員研修会	静岡県救護施設協議会	1	2
	静岡県救護施設協議会個別支援計画研修会	県救護施設協議会	1	2
看護師	静岡県救護施設協議会看護師研修会	県救護施設協議会	1	1
栄養士	静岡県救護施設協議会栄養士研修会	県救護施設協議会	1	1
	2025食研博	日本食研	1	1
事務員	関東地区救護施設研究協議会	関東救護更生施設連絡協議会	2	2
	社会福祉法人施設事務職員「経理応用講座」	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人施設事務職員「決算実務講座」	県社会福祉協議会	2	2
調理員	事例研究発表会・講演会	静岡県給食協会	1	1
全職員	障害者虐待防止法の理解と対応	施設内	1	2 2
	障害者虐待防止委員会研修	施設内	1	2 2
	計		3 3	8 2

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年 1 回	市医師会	22人	婦人科検診・付加 検診・対象者実施
夜勤者等健診（腰痛検査含む）	年 1 回	市医師会	8人	夜勤従事職員
ストレスチェック	年 1 回	聖隷健康サポ ートセンター	22人	全職員 （10月在職者）
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	毎月1回	（株）マルマ	19人	介護職員・看護師 栄養士・調理員

6 施設利用人員

【定員：50人】

単位：（人）

	男	女	計
令和6年度当初	26	21	47
入所者	3	1	4
退所者	0	4	4
令和6年度末	29	18	47

7 施設入所理由

単位：（人）

理由	男	女	計
扶養義務者が死亡等により単身生活困難	0	3	3
病弱（障害を含む）のため単身生活困難	7	7	14
他施設（病院を含む）より転入	17	9	26
ホームレス	4	0	4
計	28	19	47

※施設入所を拒否した件数：0件

8 施設退所理由

単位：（人）

理由	男	女	計
他施設（病院を含む）	0	3	3
死去	0	1	1
計	0	4	4

9 利用者の年齢（令和7年3月31日）

20～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 ～	計	平均年齢	最高年齢
1人	3人	11人	13人	16人	2人	1人	47人	62歳 1か月	91歳 2か月

10 利用者の在所要年数（令和7年3月31日）

2年未満	2～4年	5～9年	10～ 19年	20年 以上	計	平均年数	最高年数
8人	10人	13人	7人	9人	47人	10年 10か月	41年 9か月

11 利用者の状況（令和7年3月31日）

(1) 概観

単位：（人）

健康	病弱(※)	入院中	計
3	44	0	47

(※) 病弱は何らかの病気で通院中の人を含む

(2) 歩行状態

単位：（人）

区分	車椅子	歩行器	シルバーカー	杖	自立	計
人数	2	1	3	5	36	47

(3) 障害者手帳所有者

単位：（人）

身体障害者手帳	障害者手帳（精神）	療育手帳（知的）	計
5	15	11	31 (内重複所持者5)
1級(0) 2級(1) 3級(2) 4級(1) 5級(0) 6級(1)	1級(3) 2級(11) 3級(1)	A(3) B(8)	身体+療育(重複1) 身体+精神(重複2) 精神+療育(重複2)

※【療育手帳】

知能検査により算出された知能指数(IQ)を原則とし、社会生活能力、介護度等を考慮し、静岡県療育手帳判定要領に基づき、総合的に判断する。A(最重度、重度)、B(中度、軽度)

12 利用者の健康診断状況

内 容	実施時期	備 考
健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン検査・心電図・尿検査）	4月、10月	静岡済生会健康管理センター
歯科検診	未実施	市歯科医師会
眼科検診（精密眼底検査、細隙灯顕微鏡査）	1月	静岡済生会健康管理センター
インフルエンザワクチン接種	11月	とやまクリニック（外山医師）
新型コロナウイルスワクチン接種	11月	とやまクリニック（外山医師）

13 利用者へのサービス状況

（1）定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> ・作業（酒造会社等の紙の手提げ袋の袋貼り） ・クラブ活動 （生花、ヨガ、カラオケ、料理） ・誕生会（昼食時に誕生会メニューの提供及び祝金の贈呈） ・おやつの提供（毎週日曜日） ・全員集会（利用者との意見交換会（4月、7月、10月、1月）） ・ラジオ体操、老人体操、ウォーキング ・娯楽（新聞、雑誌、マンガ、CD、DVD） ・昼食外出 ・買い物外出 ・広報誌「けやきだより」発行年1回 ・嘱託医往診 内 科:外山医師 第2、4水曜日 精神科:鈴木医師 4週ごと木曜日 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議 ・主任者会議 ・介護職員会議 ・処遇会議 ・保健給食会議 ・防災委員会 ・施設安全管理委員会 ・感染対策委員会（毎月） ・身体拘束等廃止委員会 ・虐待防止委員会 ・静岡老人ホーム、静岡市救護所施設移行検討会 ・苦情相談第三者委員会 ・虐待防止第三者委員会 ・防災訓練、避難誘導訓練 ・慰問、ボランティアの受け入れ ・実習生の受け入れ

(2) クラブ活動 (年間)

クラブ名	講師	回数(回)	参加人員(人)
生 花	杉 山 和 枝 (池坊静岡支部所属)	2 1	1 4 7 (地域の方 31)
ヨ ガ	佐 藤 由美子	2 1	2 0 3
カラオケ	介 護 職 員	1 2	8 7
料 理	栄養士・調理員	3	4 1
計		5 7	4 7 8 (地域の方 31)

(3) ボランティア受け入れ、慰問等 理容

内 容	団 体 名 等	回 数(回)	来訪者数(人)
理容ボランティア	P. T. P (people to people) 人と人 (市内美容師 3 人)	1 1	3 2
花の日訪問	静岡英和女学院	1	2 1
収穫感謝訪問 (※1)	静岡英和女学院	1	1
そば慰問 (※2)	東海軒	1	1
計		1 4	5 5

(※1) 荒天のため、生徒さんの訪問中止、「果物」の寄付がある。

(※2) 東海軒より「そば」と「天ぷら」の寄付がある。

(4) 実習生の受け入れ

単位: (人)

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
日本総合研究所	令和6年 6月 3日～ 6月18日	相談援助実習	1	13
日本総合研究所	令和6年 7月23日～ 8月 8日	相談援助実習	1	8
静岡県立大学短期大学部	令和6年 8月26日～10月19日	相談援助実習	1	24
日本総合研究所	令和6年10月21日～10月30日	相談援助実習	1	8
アルファ医療福祉 専門学校	令和6年11月19日～11月29日	相談援助実習	1	8
アルファ医療福祉 専門学校	令和6年11月19日～12月 2日	相談援助実習	1	10
計			6	71

(5) 災害避難訓練 (防災係)

実施日	想定災害	想定時間帯	訓練内容
4月17日 19日 25日	地震想定 火災想定	平日午後 平日午後 平日午後	防災設備説明・防災物資の確認、説明 AED講習 水消火器訓練
5月15日 16日 16日	火災想定 火災想定	平日午後 平日午前 平日夜間	救護所内安否コールによる職員安否確認訓練 本部安否コールによる職員安否確認訓練 職員連絡網による情報伝達訓練非常連絡網訓練
6月20日	地震想定	平日午前	避難誘導訓練
7月18日	水害想定	平日午前	水害を想定した災害対策本部立ち上げ訓練(静岡老人ホームと合同)、2階集会室への垂直避難誘導訓練
8月15日	火災想定	平日午前	避難誘導訓練、初期消火訓練
9月2日	地震想定	平日午前	地震を想定した災害本部立ち上げ訓練(静岡老人ホームと合同) 避難誘導訓練・非常食炊き出し訓練・発電機・照明機材などの動作確認・操作方法の説明・備蓄品の確認
10月17日	火災想定	平日夜間	避難誘導訓練、初期消火訓練
11月1日 5日	地震・火災 想定	平日午前 平日午後	わらしな三施設と消防署が協力した防災訓練(避難誘導訓練、初期消火訓練、非常炊き出し訓練) 職員及び利用者の消火器取り扱い訓練 わらしな三施設による合同普通救命講習I
12月	館内でコロナウイルスまん延により訓練中止		
1月16日	火災想定	夜間	避難誘導訓練、初期消火訓練
2月21日	地震想定	平日午前	BCP総合防災訓練 ・災害対策本部立ち上げ訓練(静岡老人ホームと合同) ・備えシステムによる情報伝達訓練 ・本部安否コールによる職員安否確認訓練
3月13日	地震想定	休日午前	避難誘導訓練

14 敬老週間の行事

実施日	行事名	内 容
9月3日	敬老の日祝典	利用者を敬愛し長寿を祝う ・傘寿祝 1人 ・長寿祝 1人

15 季節的行事

月	行 事 内 容
5	1日 端午の節句
6	4日 寿司バイキング 8日 英和女学院花の日訪問 29日 喫茶救護所（和菓子、薄茶糖の提供）
7	2日 盆供養（職員のみ参加） 5日 七夕 16日 かき氷&アイス
8	17日 みんなの夏祭り
9	3日 敬老式典
10	8日 寿司バイキング 24日 DAIDOGEI Small party2024
11	21日 料理クラブ 干し芋づくり 26日 屋台ラーメン
12	20日 クリスマスランチ（館内コロナウイルスまん延のため、弁当形式で提供）
1	14日 初詣（館内）
2	2・3日 節分行事（豆まき・食事） 13日 買い物市（あかのれん） 25日 屋台ラーメン
3	1・3日ひな祭り

16 地域交流活動

(1) 地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参 加 者
みんなの夏まつり	8月	老人ホーム敷地内	地域の皆さん、静岡市救護所・わらしな学園・静岡老人ホームの利用者の皆さん、わらしな学園利用者のご家族
DAIDOGEI Small party 2024 (協力:大道芸ワールドカップ実行委員会)	10月	老人ホーム敷地内	南藁科小学校児童(2、3年生)、藁科こども園園児、地域住民の皆さん、静岡市救護所・わらしな学園・静岡老人ホームの利用者の皆さん、わらしな学園利用者のご家族
南藁科地区公共施設 連絡懇話会・産女駐在 所連絡協議会	隔月 第1火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会会長、産女駐在所長、南藁科小学校長、藁科こども園長、吉津園理事長、静岡老人ホーム長、わらしな学園長、静岡市救護所長
交通安全 のぼり旗掲出作戦	春・夏・秋・年末 (※1)	ふれあい橋前 横断歩道	静岡市救護所、わらしな学園、静岡老人ホームの管理職参加

(※1) 4月8・15日、7月11・19日、9月24・30日、12月16・20日に実施

(2) 集会室利用提供事業(感染症対策のため、現在休止中)

利用場所	利 用 者	利用回数(回)	利用延人数(人)	内 容
集会室				

17 緊急一時保護事業(年間)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用人数(人)	11	5	9	7	6
利用延日数(日)	307	371	178	121	176

18 静岡市救護所の利用実績

【年間利用目標〔目標値〕：17,338人】

単位：(人×日=延人数)

月	施設入所	緊急一時保護	計
4	1,410	0	1,410
5	1,457	0	1,457
6	1,410	15	1,425
7	1,457	3	1,460
8	1,449	35	1,484
9	1,393	34	1,427
10	1,450	38	1,488
11	1,435	12	1,447
12	1,519	0	1,519
1	1,519	0	1,519
2	1,351	22	1,373
3	1,474	17	1,491
計〔実績〕	17,324	176	17,500
開所日数(日)	365	365	365
1日平均利用者数	47.5	0.5	47.9
達成率(〔実績〕÷〔目標値〕×100(%))			100.9%

19 社会福祉充実計画実績

平成30年度に記録管理システム「CAREKARTE」を導入したことにより、利用者の状態、変化等の情報を各部署間でリアルタイムに共有することができ、利用者一人ひとりの状態に合わせたサービスを速やかに提供することができるようになった。

また、利用者のケース記録のデジタル化により、各部署の日誌等へ活用することが可能となり、事務の省力化を図ることができた。

- ・記録管理システム「CAREKARTE」システムサポート委託業務
- ・記録管理システム「CAREKARTE」データセンターサービス利用業務

20 苦情相談解決結果

該当なし

わらしな学園

1 主要事業報告

(1) 利用者サービスの向上（利用者サービスの向上）

計画に従い、障害の特性、支援・介護技術、感染症対応などの研修に参加、支援員の支援能力の向上に努めた。あわせて、専門性の高い強度行動障害支援者養成研修、相談支援専門員新任研修を受講、支援員の資質向上に努めた。

(2) 危機管理体制の強化（安心・安全の確保）

ア 防災対策の強化

発災後も事業を継続することができる体制づくりのため、非常食炊き出し訓練、災害時のトイレ及び飲料水の対応訓練を実施した。訓練を踏まえ、防災備蓄品の確認及び見直しを行い、災害対策の強化に努めた。

イ 感染対策の継続

感染症発生を防止するため、手洗い、消毒、マスクの着用、換気等の感染予防策の徹底とあわせ、国や県・市の動向等の情報収集及び感染対応物品の管理・補充を行い、感染対策の強化に努めた。

2 職員数

単位：（人）

職 名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
学園長	1		1	1		1
指導課長※学園長兼任	(1)		(1)	(1)		(1)
次長兼育成課長	1		1	1		1
サービス管理責任者	2		2	2		2
主任生活支援員 ※わらしなホームサービス 管理責任者兼務		1 (1)	1 (1)		(1)	(1)
副主任生活支援員	1	2	3	3	2	5
生活支援員	13	11	24	9	10	19
契約生活支援員		1	1		2	2
契約パート生活支援員	2	5	7	2	4	6
派遣生活支援員			0	1		1
看護師		1	1		1	1
主任栄養士		1	1		1	1
副主任事務員		1	1		1	1
契約パート事務員	1		1	1		1
嘱託医師	2		2	2		2
計	23 (1)	23 (1)	46 (2)	22 (1)	21 (1)	43 (2)

3 施設整備

項 目	内 容
本館・新館食堂照明更新	経年劣化により故障した食堂照明の更新
本館食器消毒保管機更新	経年劣化により故障した本館食器消毒保管機の更新
グラウンド横駐車場及び北側洗濯物干し場整備	藤棚跡地を駐車場に変更及び北側洗濯物干し場の整備
消防設備修繕	点検で指摘された消防設備の交換修繕
浄化槽放流ポンプ更新	点検で指摘された浄化槽放流ポンプの更新

4 職員研修（年間）

単位：（回）（人）

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加 延人数
管理職	福祉現場の顧客ハラスメント対応講座	県社会福祉協議会	1	1
	管理職（幹部職員）研修	協会本部	1	1
生活 支援員	サービス管理責任者等基礎研修	静岡県	2	2
	サービス管理責任者等実践研修	静岡県	2	2
	相談支援従事者現任研修	静岡県	4	4
	相談支援従事者初任者研修	静岡県	5	5
	強度行動障害支援者養成研修基礎研修	静岡県	2	2
	強度行動障害支援者養成研修実践研修	静岡県	2	2
	障害者支援施設部会職員研究集会	県知的障害者福祉協会	2	10
	中堅職員研修会	県知的障害者福祉協会	1	1
	権利擁護啓発講座	県知的障害者福祉協会	1	1
	アンガーマネジメントを学ぶ講座	県知的障害者福祉協会	1	1
	ICT研修	県知的障害者福祉協会	1	1
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース	県社会福祉協議会	3	3
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース	県社会福祉協議会	3	3
	福祉職員基礎セミナー	県社会福祉協議会	1	1
	高齢者・障害者施設のための感染症講座 中級編	県社会福祉協議会	1	1
	高齢者・障害者施設のための感染症講座 初級編	県社会福祉協議会	1	1
	共感を得る「ことば」講座	県社会福祉協議会	1	1
	セルフ・リーダーシップのススメ	県社会福祉協議会	1	1
	介護記録の書き方・活かし方講座	県社会福祉協議会	1	1
	急変を見逃さないための救急講座	県社会福祉協議会	1	1
	人が育つ組織づくり講座	県社会福祉協議会	1	1
	ファシリテーション講座	県社会福祉協議会	1	1
	コーチング研修	県社会福祉協議会	1	1
	働き続けたいと思える職場のつくり方	県社会福祉協議会	1	1
	福祉職が知っておきたいコンプライアンス講座	県社会福祉協議会	1	1
	言いにくいことを伝える技術講座	県社会福祉協議会	1	1
	接遇・マナー・コミュニケーション講座	県社会福祉協議会	1	1
行動障害支援に役立つ「基本のコツ」	県社会福祉協議会	1	1	
“ほんとうの自立支援”がわかる講座	県社会福祉協議会	1	1	
強度行動障がい支援者フォローアップ研修	静岡市障害者協会	1	1	

	強度行動障がい支援者フォローアップ研修 基礎講座	静岡市障害者協会	1	1
	静岡県磐田学園強度行動障害研修会	静岡県立磐田学園	1	1
	安全運転管理者講習	県安全運転管理協会	1	1
	甲種防火管理新規講習	市消防局	2	2
	新規採用職員研修	協会本部	1	4
栄養士	栄養部会研究集会	県知的障害者福祉協会	1	1
事務員	事務部会研修会	県知的障害者福祉協会	1	1
	社会福祉法人経理応用講座	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人会計実務専門講座	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人決算実務講座	県社会福祉協議会	1	1
全職員	虐待防止研修	施設内	4	98
	計		63	168

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年 1 回	市医師会	42人	婦人科検診、付加検診・対象者実施
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 1 回	市医師会	28人	夜勤従事職員等
ストレスチェック	年 1 回	聖隷健康サポートセンター	42人	全職員（10月在職者）
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	毎月1回	（株）マルマ	1人	栄養士
	年 2回		42人	職員

6 施設利用人員

【定員：80人】

単位：（人）

	男	女	計
令和6年度当初	41	34	75
入所者	0	1	1
退所者	0	0	0
令和6年度末	41	35	76

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
家庭の事情	0	1	1
計	0	1	1

8 施設退所理由

退 所 者 な し

9 利用者の年齢（令和7年3月31日）

10歳代	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	0人	6人	9人	39人	14人	8人	76人	56歳	79歳5か月

10 利用者の在所要年数（令和7年3月31日）

2年未満	2～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計	平均年数	最高年数
2人	7人	4人	8人	7人	48人	76人	25年2か月	44年

11 利用者の状況（令和7年3月31日）

(1) 障害支援区分

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0人	0人	1人	8人	31人	36人	76人

※【障害支援区分】

障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの。必要とされる支援の度合いが、区分1から区分6にかけて高くなる。

(2) 障害者手帳所有者

単位： (人)

身体障害者手帳	障害者手帳(精神)	療育手帳(知的)	計
12	0	76	76 (内重複所持者12)
1級(2) 2級(5) 3級(0) 4級(3) 5級(1) 6級(1)		A(60) B(16)	

※【療育手帳】

知能検査により算出された知能指数(IQ)を原則とし、社会生活能力、介護度等を考慮し、静岡県療育手帳判定要領に基づき、総合的に判断する。A(最重度、重度)、B(中度、軽度)

12 利用者の健康診断状況等

内 容	実施時期	備 考
検便	4月、10月	(株) マルマ
健康診断 (血液検査・尿検査・胸部レントゲン検査)		静岡済生会健康管理センター
インフルエンザワクチン接種	11月	とやまクリニック(外山医師)
新型コロナウイルスワクチン接種	12月	とやまクリニック(外山医師)
体重、血圧	毎月	生活支援員(看護師) (身長は半年に1回測定)

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活支援 (食事・入浴・着脱・排泄・移動・洗濯・整容等の介助) ・ 生産活動 (プラスチック製品などの受注作業、空き缶リサイクル等) ・ 個別支援(外出・外食・買い物等) ・ 文化芸術活動(音楽講座・読み聞かせ・美術等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営会議 ・ 職員会議 ・ 支援員会議 ・ 給食会議 ・ 衛生委員会 ・ 虐待防止、身体拘束廃止作業部会

<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会参加（適宜） ・ グループ外出等 ・ 誕生会（毎月第3月曜日） ・ ジュース購入（施設内自販機でジュース購入） ・ 季節行事（七夕・クリスマス・節分・ひな祭り等） ・ 家庭実習帰省（5月、8月、10月、12月） ・ 嘱託医往診 内 科：外山医師 第1、3水曜日 精神科：鈴木医師 4週ごと木曜日 ・ 通院介助（適宜） ・ 生活用品管理（適宜） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設安全管理委員会 ・ 感染対策委員会 ・ 入退所調整委員会 ・ 苦情相談第三者委員会 ・ 虐待防止第三者委員会 ・ 防災訓練、避難誘導訓練 ・ 慰問、ボランティアの受け入れ ・ 実習生の受け入れ
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) クラブ活動（年間）

クラブ名	講 師	回数（回）	参加人員（人）
音楽講座	粉 正子	12	583
絵本の会	牧野富美子	6	285
計		18	868

(3) ボランティア受け入れ、慰問等

内 容	団 体 名 等	回 数（回）	来訪者数（人）
年越しそば提供	静岡市蕎麦商組合	1	6
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	1	42
計		2	48

(4) 実習生の受け入れ

単位：（人）

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
静岡女子高等学校	7月 9日～7月17日	介護実習	2	10
常葉大学	8月 5日～8月16日	保育実習	2	20
常葉大学	8月19日～8月30日	保育実習	2	20
静岡県立大学短期大学部	9月 9日～9月21日	保育実習	2	24
計			8	74

(5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	想定時間帯	訓練内容
4月19日	地震想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練
5月16日		平日午前	協会全体の安否コール訓練
17日	地震想定	夜間	避難誘導訓練、情報伝達訓練
6月21日	火災想定	平日早朝	避難誘導、情報伝達訓練
7月19日	水害想定	平日午前	2階避難経路を使った避難誘導訓練
8月16日	火災想定	夜間	初期消火、避難誘導訓練、情報伝達訓練
9月2日	南海トラフ 地震想定	平日午前	安否コール訓練、炊き出し訓練、避難誘導、情報伝達訓練
10月18日	火災想定	平日午前	初期消火、避難誘導訓練、情報伝達訓練
11月1日		夜間	避難誘導、情報伝達訓練
5日	地震想定	平日午後	3施設合同普通救命講習Ⅰ
12月20日	火災想定	休日午前	初期消火、避難誘導訓練、情報伝達訓練
1月17日	地震想定	平日早朝	避難誘導訓練、職員連絡網情報伝達訓練
2月21日	地震想定	平日午前	法人全体のBCP総合訓練、安否コール訓練
3月21日	地震想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練、非常用電源の確認

14 季節的行事

月	行事内容
4	1日 新任式
5	3日 事業説明会 希望帰省 28日 グループ外出①
6	11日 グループ外出② 20日 食楽活動（フルーツサンド作り） 25日 グループ外出③
7	5日 七夕 9日 グループ外出④ 18日 グループ外出⑤
8	8日 みんなの夏まつり 10日 希望帰省

9	10日 お楽しみ食事会 花火大会
10	8日 ふれあい運動会（※雨天中止） 11日 食楽活動（さつま芋の茶巾絞り作り） 12日 希望帰省 24日 DAIDOGEI Small Party2024 31日 ハロウィン
11	12日 お楽しみ食事会
12	5日 静岡市蕎麦商組合慰問 12日 雙葉学園子羊会訪問 24日 クリスマス会 29日 希望帰省
1	14日 新年会
2	3日 節分
3	3日 ひな祭り 11日 地球会お楽しみ会（たこ焼きバイキング） 28日 希望帰省 31日 離任式

15 地域交流活動

（1）地域ふれあい事業

事業の内容	時期	場所	参加者
みんなの夏まつり	8月	老人ホーム敷地内	地域の皆さん、静岡老人ホーム・静岡市救護所・わらしな学園の利用者の皆さん、わらしな学園利用者のご家族
DAIDOGEI Small Party 2024 （協力：大道芸ワールドカップ実行委員会）	10月	老人ホーム敷地内	南藁科小学校児童（2、3年生）、藁科こども園園児、地域住民の皆さん、静岡老人ホーム・静岡市救護所・わらしな学園の利用者の皆さん、わらしな学園利用者のご家族
ふれあい運動会	10月	学園グラウンド	（※1）

南藁科地区公共施設 連絡懇話会 産女駐在所連絡協議 会	隔月第1火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会会長、 産女駐在所長、南藁科小学校長 、藁科こども園長、吉津園理事 長、静岡老人ホーム長、静岡市 救護所長、わらしな学園長
交通安全のぼり旗掲 出作戦	春、夏、秋、年 末の交通安全運 動期間（※2）	ふれあい橋前 横断歩道	静岡老人ホーム、静岡市救護所 、わらしな学園の管理職参加

（※1）雨天中止

（※2）4月8. 15日、7月11. 19日、9月24. 30日、12月16. 20日実施

（2）備品貸し出し事業

該 当 な し

16 わらしな学園の利用実績

【年間利用目標〔目標値〕：28,470人（施設入所支援）】

単位：（人×日＝延人数）

月	施設入所支援	生活介護	短期入所	日中一時
4	2, 216	1, 551	71	11
5	2, 238	1, 543	74	13
6	2, 236	1, 490	40	15
7	2, 346	1, 665	37	11
8	2, 291	1, 561	41	7
9	2, 250	1, 425	56	15
10	2, 301	1, 646	62	13
11	2, 256	1, 505	59	12
12	2, 306	1, 626	57	10
1	2, 274	1, 549	47	11
2	2, 128	1, 368	46	15
3	2, 330	1, 519	33	14
計〔実績〕	27, 172	18, 448	623	147
開所日数（日）	365	246	365	365
1日平均利用者数	74. 4	75. 0	1. 7	0. 4
達成率（施設入所支援〔実績〕÷〔目標値〕×100（%））				95. 4%

17 苦情相談解決結果

該 当 な し

18 その他

(1) 地域との連携強化(利用者サービスの向上、健全な経営の確保)

静岡老人ホームが主体となり「みんなの夏まつり」「DAIDOGEI Small Party2024」をわらしな三施設で実施、地域（南藁科小学校区）の皆さんと一緒に行事を楽しんだ。

また、救護所が主体となり「交通安全のぼり旗掲出作戦」をわらしな三施設で、春、夏、秋、年末の交通安全運動時に行い、安全意識の啓発と通学する南藁科小学校児童等の見守りを行った。

(2) 情報発信への取り組み

協会ホームページ内施設情報に行事の様子を掲載、利用者家族及びわらしな学園に関心を持つ方々に向けた情報発信に努めた。

わらしなホーム

1 主要事業報告

(1) 就労の継続（利用者サービスの向上）

就労を続けていくことができるよう、日常生活についての助言・援助及び就労先との連携に努めた。

(2) 生活の充実（利用者サービスの向上）

月2回の買い物外出とあわせ、みんなの夏まつり、クリスマス、節分、ひな祭りなどの季節行事及び誕生会を実施、生活を充実させる支援に努めた。

2 職員数

単位：（人）

職 名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
ホーム長 ※学園次長兼務	(1)		(1)	(1)		(1)
サービス管理責任者		1	1		1	1
契約世話人			0	1		1
世話人 ※学園生活支援員 兼務		(1)	(1)		(1)	(1)
計	(1)	1 (1)	1 (2)	1 (1)	1 (1)	2 (2)

() は外数

3 施設整備

項 目	内 容
風呂給湯器更新	経年劣化により故障した風呂給湯器の更新

4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年1回	市医師会	1人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年1回	市医師会	1人	夜勤従事職員等
ストレスチェック	年1回 （10月）	聖隷健康サポートセンター	1人	
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	年2回	（株）マルマ	1人	

5 施設利用人員

【定員：7人】

単位：（人）

	男	女	計
令和6年度当初	0	2	2
入所者	0	0	0
退所者	0	0	0
令和6年度末	0	2	2

6 施設入所理由

該当なし

7 施設退所理由

該当なし

8 利用者の年齢（令和7年3月31日）

30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	0人	1人	1人	2人	56歳 3か月	60歳 2か月

9 利用者の在り年数（令和7年3月31日）

10年未満	10年以上	計	平均年数	最高年数
0人	2人	2人	31年 3か月	35年

10 利用者の健康診断状況

単位：（人）

内 容	回 数	人 数
勤め先での定期健康診断	年1回	2

11 就労先等（令和7年3月31日）

単位：（人）

電気部品製造会社	福祉施設ヘルパー
1	1

12 利用者へのサービス状況

定期的活動

利用者サービス	概 要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事提供 ・ 金銭管理 ・ 相談指導 ・ 行政等手続き代行 ・ 介護保険サービス利用援助 ・ 営繕作業 ・ 通院介助 ・ 誕生日会 ・ 災害防災対策 	<ul style="list-style-type: none"> 朝・夕食提供 預かり金管理契約に基づく 随 時 随 時 随 時 随 時 随 時 誕生日 防災非常食備蓄、学園夜間訓練に連携実施

13 季節的行事及び地域交流活動

月	行 事 内 容
5	ゴールデンウィーク帰省
8	みんなの夏まつり お盆帰省
12	クリスマス会
1	正月帰省
2	節分
3	ひな祭り

14 わらしなホームの利用実績

単位：(人×日＝延人数)

月	人×日	月	人×日
4	58	10	62
5	58	11	59
6	60	12	57
7	61	1	58
8	54	2	56
9	60	3	62
		計	705
		開所日数	365日
		1日平均 利用者数	1.93

15 苦情相談解決結果

該 当 な し

わらしなロジ

1 主要事業報告

(1) 地域との連携強化（利用者サービスの向上）

エコキャップ運動及び河川環境アドプトプログラム活動に積極的に参加、地域貢献に努めた。

愛護ギャラリー（県内知的障害者施設利用者の作品展）に干支の壁画の出展を継続して実施した。

(2) 利用者サービスの向上（利用者サービスの向上）

利用者一人ひとりの障害特性や疾病に合わせた支援を実施、利用者サービスの向上に努めた。

感染対策に留意し日帰り外出、野外活動、社会参加活動を実施、支援サービスの充実に努めた。

(3) 危機管理体制の強化（安心・安全の確保）

ア 防災対策の強化

発災後も事業を継続することができる体制づくりのため、非常食炊き出し訓練、災害時のトイレ及び飲料水の対応訓練を実施した。訓練を踏まえ、防災備蓄品の確認及び見直しを行い、災害対策の強化に努めた。

イ 感染対策の継続

感染症発生を防止するため、手洗い、消毒、マスクの着用、換気等の感染予防策の徹底とあわせ、国や県・市の動向等の情報収集及び感染対応物品の管理・補充を行い、感染対策の強化に努めた。

2 職員数

単位：（人）

職名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長（学園長兼務）	(1)		(1)	(1)		(1)
サービス管理責任者	1		1	1		1
主任生活支援員	1		1	1	1	2
副主任生活支援員	1		1			0
生活支援員	2	1	3	2	1	3
契約生活支援員		1	1			0
契約パート生活支援員	2	1	3	1	2	3
看護師（学園看護師兼務）		(1)	(1)		(1)	(1)
運転手	3		3	3		3
嘱託医師	1		1	1		1
計	11 (1)	3 (1)	14 (2)	9 (1)	4 (1)	13 (2)

（ ）は外数

3 施設整備

該当なし

4 職員研修（年間）

わらしな学園参照

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年1回	市医師会	12人	婦人科検診、 付加検診対象者実施
ストレスチェック	年1回	聖隷健康サポート センター	12人	10月在職者
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	年2回	（株）マルマ	12人	全職員

6 施設利用人員

【定員：20人】

単位：（人）

	男	女	計
令和6年度当初	12	7	19
入所者	1	0	1
退所者	0	1	1
令和6年度末	12	7	19

7 施設入所理由

単位：（人）

理由	男	女	計
家庭の事情	1	0	1
計	1	0	1

8 施設退所理由

単位：（人）

理由	男	女	計
わらしな学園入所	0	1	1
計	0	1	1

9 利用者の年齢（令和7年3月31日）

10歳代	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	4人	2人	8人	5人	0人	0人	19人	41歳 11か月	56歳 3か月

10 利用者の在所年数（令和7年3月31日）

2年未満	2～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計	平均年数	最高年数
2人	3人	1人	4人	0人	9人	19人	10年 11か月	29年

11 利用者の状況（令和7年3月31日）

（1）障害支援区分

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0人	0人	0人	2人	10人	7人	19人

※【障害支援区分】

障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの。必要とされる支援の度合いが、区分1から区分6にかけて高くなる。

12 利用者の健康診断状況等

実施時期	実施時期	備考
胸部レントゲン	10月	静岡済生会健康管理センター
検便	3月	(株) マルマ
毎月	体重、血圧	生活支援員（看護師） （身長は半年に1回計測）

13 利用者へのサービス状況

（1）定期的活動

利用者サービス等	会議等
生活支援活動 （身辺介護・食事介助・整髪）	・運営会議
個別支援活動 （マイスタディー・身体活動・作業・園芸 作業・感覚活動・季節行事）	・職員会議
社会参加支援活動 （公共施設利用、食事、買い物、エコキャップ 運動、河川環境アドプトプログラム活動）	・支援員会議
保護者参加型活動 （収穫祭、参加週間）	・衛生委員会
	・虐待防止、身体拘束廃止作業部会
	・施設安全管理委員会
	・感染対策委員会（適宜）
	・入退所調整委員会（適宜）
	・防災訓練、避難誘導訓練
	・慰問、ボランティアの受け入れ
	・実習生の受け入れ

(2) ボランティア受け入れ、体験学習、慰問等

わらしな学園参照

(3) 実習生の受け入れ

わらしな学園参照

(4) 災害避難訓練

実施日	想定災害	想定時間帯	訓練内容
4月19日	地震想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練
5月16日		平日午前	法人全体の安否コール訓練
17日	地震想定	平日午前	送迎中の地震想定訓練
6月21日	地震想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練
7月19日	水害想定	平日午前	2階避難経路を使った避難誘導訓練
8月16日	火災想定	平日午前	初期消火、避難誘導訓練
9月3日	南海トラフ 地震想定	平日午前	災害用伝言ダイヤル訓練
10月18日	火災想定	平日午前	初期消火、避難誘導訓練
11月5日		平日午後	3施設合同普通救命講習 I
18日	地震想定	平日午前	災害用伝言ダイヤル訓練
12月20日	火災想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練
1月17日	地震想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練
2月21日	地震想定 火災想定	平日午前 平日午前	法人全体のBCP総合訓練、安否コール訓練 初期消火、避難誘導訓練
3月21日	地震想定	平日午前	避難誘導、情報伝達訓練

14 季節的行事

月	行事内容
4	1日 新任式 23日 野外活動：蓮華寺池公園 26日 保護者説明会
5	28日 家族参観会（29日、30日）

6	4日 収穫祭 12日 日帰り外出：三保ふなべんクルーズ
7	4日 清水七夕見学 8日 プール開き
8	8日 みんなの夏まつり 28日 ボウリング大会
9	20日 社会参加活動：地震防災センター
10	16日 日帰り外出：まかいの牧場 24日 DAIDOGEI Small Party2024 31日 ハロウィン
11	7日 アドプトプログラム活動 19日 社会参加活動：用宗でコーヒー、デザートの購入
12	5日 静岡市蕎麦商組合慰問 6日 愛護ギャラリー展見学外出 12日 雙葉学園子羊会訪問 18日 収穫祭 24日 クリスマス会
1	15日 書初め大会 21日 初詣
2	4日 節分 21日 野外活動：あさはた緑地公園
3	3日 ひな祭り 14日 社会参加活動：清水船宿記念館（雛飾りとつるし雛展見学） 19日 アドプトプログラム活動 25日 表彰式 31日 離任式

15 地域交流活動

(1) 地域ふれあい事業

わらしな学園参照

(2) 備品貸し出し事業

なし

16 わらしなロジの利用実績

【年間利用目標〔目標値〕：4,446人】

単位：(人×日＝延人数)

月	人×日	月	人×日
4	303	10	326
5	327	11	298
6	290	12	305
7	324	1	266
8	294	2	269
9	289	3	301
		計	3,592
		開所日数	247日
		1日平均利用者数	14.6
		達成率 (実績÷目標値×100(%))	80.8%

17 苦情相談解決結果

該当なし

18 その他

- 利用者家族への情報発信（利用者サービスの向上、安心・安全の確保）

昨年に引き続き、利用者一人ひとりの良かった所を見つけ年度末に表彰を行った。利用者家族から、感謝の言葉をいただいた。

今後も、利用者および利用者家族から喜ばれる施設を目指す。

相談支援センターわらしな

1 主要事業報告

(1) 研修の充実（利用者サービスの向上）

ア 精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ講座に参加、相談支援技術の向上に努めた。

イ 専門性の高い相談支援従事者現任研修、サービス管理責任者等基礎研修を受講、職員の資質向上に努めた。

(2) 相談支援サービスの向上（利用者サービスの向上）

関係機関と連携を図りながら、個別ケースの検討、課題抽出を行い、課題解決に結びつけた。

2 職員数

単位：（人）

職 名	年 度	令和6年度当初			令和7年度当初		
		男	女	計	男	女	計
所長 ※学園次長兼務		(1)		(1)	(1)		(1)
主任相談支援専門員		1		1			0
主任相談支援専門員 ※ロッジ主任生活支援員兼務		(1)		(1)	(1)		(1)
副主任相談支援専門員 ※ロッジ副主任生活支援員兼務		(1)		(1)	1		1
計		1 (3)	0	1 (3)	1 (2)	0	1 (2)

() は外数

3 施設整備

項 目	内 容
公用車購入	乗用軽自動車の購入

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人員	出席日数
相談支援 専門員	相談支援従事者現任研修	静岡県	1	4
	サービス管理責任者等基礎研修	静岡県	1	2
	精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ講座	静岡県	1	1
	計		3	7

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施期間	受診者	備考
健康診断	年1回	市医師会	1人	
ストレスチェック	年1回 (10月)	聖隷健康サポート センター	1人	
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	年2回	（株）マルマ	1人	

6 計画相談件数（年間）

（1）特定相談支援

ア 特定相談支援利用契約者数（令和7年3月31日）

167人

イ 計画、モニタリング実績

単位：（件）

月 計画	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規・更新 (案) (※1)	5	13	7	12	7	13	9	14	13	11	12	13	129
継続	45	26	25	21	24	27	40	23	21	26	20	33	331
計画(本) (※2)	11	5	13	7	12	7	13	9	14	13	11	12	127
合計	61	44	45	40	43	47	62	46	48	50	43	58	587

(※1) (案) は、新規での福祉サービス利用や既に利用している福祉サービスの有効期限の更新、福祉サービスの追加または変更申請を記した行政審査会へ提出する書類件数。

(※2) (本) は、案件の提出後、行政による福祉サービスの支給決定が確定した書類件数。

(2) 障害児相談支援

ア 障害児相談支援利用契約者数 (令和7年3月31日)

51人

イ 計画、モニタリング実績

単位： (件)

月 計画	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規・更新 (案) (※1)	5	4	4	3	9	7	7	3	6	5	1	8	62
継続	8	3	7	5	4	7	5	3	5	3	6	8	64
計画 (本) (※2)	6	5	4	4	3	9	7	7	3	6	5	1	60
合計	19	12	15	12	16	23	19	13	14	14	12	17	186

(※1) (案) は、新規での福祉サービス利用や既に利用している福祉サービスの有効期限の更新、福祉サービスの追加または変更申請を記した行政審査会へ提出する書類件数。

(※2) (本) は、案件の提出後、行政による福祉サービスの支給決定が確定した書類件数。

小鹿こども園

1 主要事業報告

(1) 教育保育内容の充実（利用者サービスの向上）

重点目標「夢中になってあそぶ」から、子どもが主体的にあそび込む姿を捉え、そのエピソードを職員で共有し、子どもがあそびを深め継続していくために、保育者はどのような援助や関わりができたのか、また、更なる支援のために何ができるのかについて話し合った。子どもがより夢中になってあそべる環境を整備するため、環境設定や材料、素材について、公開保育時の事前事後研修等を通して見直しを行った。

(2) 職員の資質向上（利用者サービスの向上）

ア 園内研修の充実

職員の資質向上を図るため、非正規職員を含めた園内研修の充実に取り組んだ。非正規職員の園内研修への参加を増やすため、実施回数を増加するとともに、グループ分けを行うなどの方法を導入し、マニュアルの確認、夏の水あそびの危険性とAED 取り扱いの練習、人権擁護についての研修を実施した。これらの研修を通し、職員一人ひとりの知識・技能の向上を目指した。

イ 公開保育の実施

公開保育は全学年で実施した。クラスの子どもの育ちや現状の子どもの姿を確認すると共に、ねらいに沿った保育ができているか、年齢における活動の適合性が、環境設定や保育者の援助などについて、参加者間で活発な意見交換が行い、保育者自身が保育を振り返り、新たな視点を獲得する機会となった。

ウ 組織力の向上

ホームページの活用、園庭開放、外国にルーツを持つ家庭への支援の各プロジェクトは、4～5名のメンバーが中心となり、内容の検討からイベントの実施まで、主体的に取り組んだ。

職員がそれぞれの得意なことを活かし、やりがいをもって仕事に取り組めるよう、グループワークを通して、保育の実践研究、手作り玩具の製作、保育環境の整備などに取り組んだ。

(3) 感染症対策の継続（安心・安全の確保）

様々な感染症予防のため、園内の清掃、玩具の消毒、検温等、現行の感染症対策を継続した。

感染症予防の重要性を子どもが理解し、自ら実践できるよう、看護師によるうがい手洗いの大切さを伝える講話を実施した。講話後も、保育教諭が日常的に声かけを行うことで、子どもが習慣として身につけ、その大切さを実感できるよう努めた。

(4) 地域の未就園児保護者の子育て支援の継続（健全な経営の確保）

地域の子育て支援の一環として、未就園児とその保護者を対象とした園庭開放を継続して実施した。在園児と一緒に遊ぶ機会を設け、園庭だけでなく各年齢の保育室であそび、普段の園の様子を見学してもらうことができた。またおしゃべりサロンも未就園児親子を対象とし開催した。事前予約制で行い、定員に達することが多く、子育てに関する情報交換や交流の場となった。夏季には、猛暑による熱中症アラートの発令により、予定していた園庭開放を中止せざるを得ない日もあったが、安全に配慮しながら可能な範囲で実施した。

(5) 防災対策の継続（安心・安全の確保）

災害発生時における園児の安全確保を最優先に、職員一人ひとりが迅速かつ適切な対応ができるよう、危機意識を持ち訓練を行った。毎月の防災訓練後には、職員会議の場において訓練内容の反省点や改善点を洗い出し、次回の訓練計画に反映させ、次の訓練につなげた。11月の総合防災訓練では災害用品の確認に加え、避難生活を想定した炊き出し訓練を実施した。

2 職員数

単位：（人）

職 名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
園 長		1	1		1	1
副園長		1	1		1	1
主任保育教諭		1	1		1	1
副主任保育教諭		2	2		2	2
保育教諭		11	11		12	12
契約保育教諭		4	4		4	4
契約パート保育教諭		6	6		5	5
契約パート保育補助員		1	1		2	2
副主任調理員			0		1	1
調理員		2	2		1	1
契約調理員		2	2		2	2
契約パート調理員		4	4		2	2
契約パート看護師		1	1		1	1
事務員		1	1		1	1
契約パート用務員		2	2		1	1
嘱託医	2		2	2		2
嘱託学校薬剤師	1		1	1		1
計	3	39	42	3	37	40

3 施設整備

項 目	内 容
門扉工事 (東門・玄関・職員通用門)	開閉しにくい箇所の修繕
1階西側トイレ外壁修繕工事	雨漏りしていた箇所の修繕
Wifi 整備工事	Wifi 環境の整備

4 職員研修（年間）

単位：（回）（人）

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加 延人数
園長	民間施設長研修	県保育連合会	2	2
	施設長研修	県保育連合会中部支部	1	1
	市こども園全体研修会	市未来局こども園課	1	1
	保育広場「保育の現在・過去・未来」	子どもと保育の未来空間	1	1
	人事評価研修	㈱カタグルマ	1	1
	市民公開講座「5歳児健診の重要性と実施のポイント」	県小児科医会	1	1
	保育教諭	新規採用者研修会	法人本部	1
	災害で子どもたちを一人も死なせないために	静岡県保育連合会青年部	1	1
	小児救急救命講座	市保育士会	1	1
	県保育士総会研修会	県保育士会	1	1
	音で表現する・音でつながる	市保育士会	1	1
	からだを動かそう	市保育協会	1	1
	県保育士会リーダーセミナー	県保育士会	2	2
	市学校保健会「事例検討会」	市学校保健会	1	1
	市こども園全体研修会	市未来局こども園課	1	1
	市発達障害地域支援研修	市未来局こども園課	3	3
	防火管理者〈甲種〉研修	日本防火・防災協会	1	1
	西豊田小合同研修会	市立西豊田小学校	1	1
	養護講座「乳児の発達について」	市保育士会	1	1
	養護講座「保護者を支援する、子育てを支援する」	市保育士会	1	1
	中堅保育者研修会	県保育連合会中部支部	1	1
	静岡市こども園及び私立園合同研修会	市未来局こども園課	1	1
	静岡市私立園長会職員研修	市私立園長会	1	1
	主任保育士主幹保育士研修会	県保育士会	1	1
	保育士・保育教諭研修会「危機管理」	県保育士会	1	1
	保育士・保育教諭研修会「食育」	県保育士会	1	1
	県人材育成研修	県保育連合会	1	1
	子どもの育ちと学びをつなぐ研修会	市未来局こども園課	1	1
	配慮を必要とする子のいる保育	県保育士会	1	1
	理事研修会	市保育士会	3	3
	公開保育	北沼上こども園	1	2
	福祉のための「やさしい日本語」	県地域外交局多文化共生課	1	10
	幼児動物教室事前講習会	市立日本平動物園	2	2
	新規採用者研修会	県保育連合会	1	1
	階層別研修会	法人本部	1	1
	市政出前講座「南海トラフ巨大地震」	小鹿二丁目町内会	1	1
	不適切保育から先生を守る	㈱スマートエデュケーション	1	1

調理員	衛生講習会	市保健所	1	1
	小児アレルギー教室	こども病院	1	1
	食育オンラインセミナー	(株)エデュース	1	1
	栄養講習会「食物アレルギーに配慮した給食提供」	市保健所	1	1
	調理実習	市保育協会	1	1
事務員	人事評価セミナー	(株)カタグルマ	1	1
	財務管理講座	県社会福祉協議会	1	1
	処遇改善等加算解説セミナー	(株)いちたす	1	1
看護師	小児アレルギー教室	こども病院	1	1
	乳幼児保健研修会	静岡市静岡医師会	1	1
全職員	園内研修 正規職員・契約・パート		24	432
	階層		2	14
	公開保育 正規職員・契約・パート		25	225
	計		105	735

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年 1 回	市医師会 県産業労働福祉協会	39人	婦人科検診・付加検診、対象者実施
ストレスチェック	年 1 回	聖隷健康サポートセンター	37人	全職員 (10月在職者) (育休1名を除く)
検便(赤痢菌・サルモネラ菌・O-157)	毎月1回	(株)マルマ	39人	全職員

6 施設利用人員

【定員：159人】

単位：（人）

	令和6年度当初	入園児	転退園児	令和6年度末	備考
0歳児	6	4	1	9	
1歳児	22	1	1	22	
2歳児	24	3	1	26	
3歳児	33		2	31	
4歳児	32	1		33	年度末退園1
5歳児	28	1		29	卒園29
計	145	10	5	150	

7 利用者の状況

単位：（人）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
療育手帳 保有者	0	0	0	1	1	0	2
通所受給者証 保有者	0	0	0	1	3	0	4
計	0	0	0	2	4	0	6

8 利用者の健康診断状況

内 容	実施時期	備 考
内科健診	5月、12月	こぐまこどもクリニック (早川幸代医師)
歯科検診	5月、11月	オシカ歯科医院 (小武海實医師)
尿検査	10月	県予防医学協会
歯みがき巡回指導 (年中・年長児)	11月	市歯科医師会(歯科衛生士)
視力検査(年中児)	6月	職員により行う
身長・体重測定	毎月	職員により行う

9 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物洗口（年長、年中児） ・健康管理（身長・体重測定） ・季節の野菜栽培、収穫、クッキング ・運動教室 ・花育（年長児） ・誕生会（誕生日当日各クラスにて行う） ・おたより配信（園だより、クラスだより、食育だより、絵本だより、ナースだより、献立表） ・保育参観会・個人面談 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議 ・給食会議 ・園内研修 ・ケース検討会 ・幼児会議 ・乳児会議 ・苦情相談第三者委員会 ・虐待防止第三者委員会 ・ボランティア受け入れ ・実習生・体験学習受け入れ

(2) 園外保育

年 月 日	内 容
6年 5月17日	親子遠足[駿府城公園]（幼児親子）
6月20日	るくる科学の教室[健康文化交流館来・て・こ]（年長児）
11月29日	遠足[日本平動物園]（年長児）
7年 1月10日	警察年頭視閲式[グランシップ]（年中・年長児）
1月30日	静岡市公私立こども園人形劇観劇[静岡市民文化会館]（年長児）

(3) ボランティア受け入れ

内 容	団 体 名 等	回 数 (回)	来訪者数 (人)
芝刈り、園庭整備	保護者会	19	63
子育てサロン手伝い	民生委員	3	3
運動教室	保護者	2	2
花育	保護者	1	2
外国文化を知る会	保護者	2	6
計		27	76

(4) 実習生の受け入れ

単位：(人)

学 校 名	期 間	人 員	延人数
静岡産業技術専門学校	6年 6月19日～ 6月30日	1	10
	6年 9月30日～10月11日	1	10
常葉大学保育学部	6年 8月20日～ 8月22日	1	3
	7年 2月 5日～ 2月19日	1	10
県立駿河総合高等学校	6年10月18日	41	41
常葉大学短期大学部	6年11月11日～11月15日	1	5
市立東豊田中学校	6年11月26日～11月27日	6	12
静岡福祉大学	7年 2月 3日～ 2月 7日	1	5
計		53	96

(5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	想定時間帯	訓 練 内 容
4月15日	地震想定		全職員で避難経路を確認、避難の仕方、約束事確認 防災ヘルメット、頭巾の使用方法の確認
5月27日	地震想定	午前活動中	園庭に避難する訓練
6月18日	火災想定	午前活動中	給食室より出火を想定した訓練 消火器持ち出し等の確認
7月16日	火災想定	午前活動中	火災により園庭に避難する訓練 (消防署員立ち合い) 消防署員による花火教室実施
8月 20日	地震想定	午前活動中	水遊び中の訓練
9月 11日	地震想定	午前活動中	総合防災訓練 防災伝達訓練(伝言ダイヤル使用)
10月15日	大雨・浸水	午前活動中	大雨による停電、浸水を想定した訓練
11月 1日	地震から 火災想定	午前活動中 降園時間	総合防災訓練、引き渡し訓練 持ち出し品及び備蓄食品等の確認 炊き出し訓練
12月 7日 14日 21日	地震想定	土曜日午前 活動中	土曜保育中の実施
1月14日	竜巻想定	午前活動中	竜巻の時の避難方法の確認
2月21日	BCP 訓練	早番～午前 遅番時	災害状況の伝達訓練(安否コール使用) 停電を想定した訓練(非常用投光器使用)
3月5日	地震想定	午睡中	午睡中の訓練

10 季節的行事

月	行 事 内 容
4	5日 入園式（新入園児、令和5年度途中入園児親子） 進級式 始業式
5	2日 こどもの日の集い 17日 親子遠足（幼児親子）
6	20日 科学の教室（年長児） 24日 プール開き
7	5日 七夕の集い 16日 花火教室（年長児） 18日 19日 小鹿フェスタ 23日 国際理解講座 26日 終業式
9	1日 始業式 6日 プール納め 10日 ケアハウス白寿荘交流（年長児）
10	5日 静岡市葵区駿河区公私立こども園絵画展（～20日） 6日 運動会（年中児） 12日 運動会（年少、年長児）
11	2日 親子であそぼう会（0歳児） 6日 交通教室（幼児） 8日 サッカー教室（年長児） 9日 親子で遊ぼう会（1歳児） 15日 七五三参り 16日 親子で遊ぼう会（2歳児） 22日 参観会（年中児） 29日 遠足（年長児）
12	4日～16日 健康文化交流館「来・て・こ」にて幼児の造形作品展示 13日 参観会（年長児） 20日 クリスマス会 24日 もちつき 26日 終業式
1	6日 始業式 10日 警察年頭視閲式（年中・年長児） 30日 静岡市公私立こども園人形劇観劇（年長児）
2	3日 節分の集い 6日 交通教室（年長児） 7日 市立西豊田小学校訪問（年長児） 20日 参観会（年少児） 26日 市立東豊田小学校訪問（年長児）
3	3日 ひな祭りの集い 7日 お別れ遠足（幼児）雨天の為、室内にてお楽しみ会に変更 13日 お別れ会 22日 卒園式（卒園児親子） 27日 修了式

11 地域交流活動

(1) 地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参 加 者
県立南部特別支援 学校運営協議会	5月15日 9月4日 11月6日 2月12日	県立南部特別支援 学校	園長 市社会福祉協議会センター長 NPO 法人ひまわり副理事長 静岡済生会療育センター令和療育 支援課主幹 西豊田小学校 PTA 会長 南部特別支援学校 PTA 会長
健康文化交流館 来・て・こ 運営委員会	8月26日 3月10日	健康文化交流館 来・て・こ	園長 小鹿商店会 静岡英和学院大学人間社会学部 コミュニティ福祉学科准教授 西豊田小学校 校長 来・て・こ協力会
来・て・こまつり (作品展)	12月4日 ～16日	健康文化交流館 来・て・こ	幼児クラス 健康文化交流館来・て・こ 参加者
小鹿二丁目町内会 敬老会	9月14日	健康文化交流館 来・て・こ	小鹿二丁目町内会 園長 ケアハウス白寿荘長

(2) 地域における異年齢児との交流

単位： (人)

事業の内容	時 期	場 所	未就園児、保護者
おしゃべりサロン	年 9 回	豊田児童館	182
園庭開放	月 1 回	園 庭	97
計			279

(3) 老人福祉施設訪問等世代間交流

単位： (人)

事業の内容	時 期	場 所	お年寄り	園児	計
老人施設交流 (※)	9月10日 (年長児との交流)	ケアハウス 白寿荘	46	29	75
なかよし体操	毎週木曜日 (10回)	園 庭 ケアハウス 白寿荘食堂	185	454	639
運動会	10月21日	園庭	21	33	54

(※) 老人施設3施設へメッセージ動画、作品、園児の祖父母へ絵手紙を贈る

12 小鹿こども園の利用実績

単位：(人×日=受入人数)

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	150	550	600	801	784	692	3,577
5月	168	528	624	783	762	669	3,534
6月	225	550	650	810	813	695	3,743
7月	234	572	676	837	837	721	3,877
8月	208	572	676	754	780	702	3,692
9月	207	506	598	701	747	663	3,422
10月	234	572	676	797	849	751	3,879
11月	216	528	624	732	780	692	3,572
12月	216	528	624	732	780	692	3,572
1月	207	506	598	713	747	663	3,434
2月	198	484	572	670	714	634	3,272
3月	225	550	650	754	804	718	3,701
計	2,488	6,446	7,568	9,084	9,397	8,292	43,275

13 苦情相談解決結果

該当なし

北沼上こども園

1 主要事業報告

(1) 教育保育内容の充実（利用者サービスの向上）

「友達と協力できる子」を重点目標とした。乳児期（0.1.2 歳児）は園児が安心した生活の中で保育者に思いを十分受け入れてもらうことで自分の気持ちを仕草や言葉で表現出来るようになり、幼児期（3.4.5 歳児）では、様々な活動を通して友だちの気持ちに気付き一緒に活動する楽しさを味わいながら友達と協力する姿が多く見られた。

書類作成について、職員が慣れてきたことで作業効率が良くなっている。また、これまではデータを USB 媒体で管理していたが、ネット上で管理するシステムを導入したことで職員がどの通信機器からも作成、閲覧、入力等が同時に編集できるようになり更に業務効率化に繋がった。

(2) 職員の資質向上（利用者サービスの向上、健全な経営の確保）

園内研修を毎月計画的に実施した。公開保育も行い互いの保育を振り返りこどもへの関り方を具体的に話し合うことで新たな気づきがあり、質の向上になった。外部講師による指導を年3回受けた。外部研修の参加は職員2名が産休に入った事で機会を増やすことが難しかったが、園内でも受けられる WEB 研修に参加できるよう努めた。

(3) 防災対策の継続（安心・安全の確保）

土砂災害警戒区域にある為、常に危機管理意識を持てるように様々な想定で園児が安全に避難することを最優先に訓練を行った。5月には保護者との引き渡し訓練を行い、災害時に使用する引き渡しカードの使い方や伝言ダイヤルについての確認が出来た。

(4) 地域との連携（健全な経営の確保）

近隣老人施設との交流がコロナ前に戻り、年長児や年中児が年間合計3回訪問することが出来た。また、未就園児親子に向けたおしゃべりサロンを年11回実施した。園の入園申込みの時期に合わせて、園体験と給食試食会を行い8組17名の参加があった。また、近隣小学校との連携も積極的に行い職員が授業参観や連絡会に参加し、園児が小学生と関わることで相互理解を深めることが出来た。

(5) 感染症対策の継続（安心・安全の確保）

様々な感染症を予防する為、園内の清掃、玩具の消毒、検温、うがい手洗い等の対策を継続して行うことが出来た。また、感染症が流行した際には、日頃の消毒より回数を増やし感染拡大を防ぐことが出来た。

2 園舎建替えについて

現園舎の状況を確認するために、静岡県建築物安全確保支援協会に劣化調査を依頼し、重要度の高い給食室の修繕及び道路側の樹木の伐採を実施した。

また、近隣のクリニックがインクルーシブ保育を行っていききたいとのことで、市を通してクリニックの横に北沼上こども園の移転についての話があり、子ども未来局で3回話し合いが行われたが、双方の意見がまとまらなかった。

3 職 員 数

単位：（人）

職 名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
園 長		1	1		1	1
副園長		1	1		1	1
主任保育教諭		1	1		1	1
副主任保育教諭		1	1		1	1
保育教諭		6	6		7	7
契約保育教諭		4	4		4	4
契約パート保育教諭		7	7		8	8
副主任調理員		1	1		1	1
契約調理員		1	1		1	1
契約パート調理員		2	2		1	1
事務員（兼務）		0	0		(1)	(1)
契約事務員		1	1		1	1
契約パート用務員		1	1		0	0
契約パート保育補助		0	0		3	3
嘱託医	2		2	2		2
嘱託学校薬剤師	1		1	1		1
計	3	27	30	3	30 (1)	33 (1)

4 施設整備

項 目	内 容
園舎内防犯カメラ設置	危機管理強化のため
調理室排水他改修工事	調理室の排水口増設、床補修、腰壁塗装、排水管更新等
給食室冷凍庫更新	給食室冷凍庫故障のため交換
バルコニー防水シート修繕工事	雨漏りによる防水修繕工事
樹木剪定	道路側サクラの木剪定
犬走修繕工事	破損個所の修繕及びシート張り

5 職員研修（年間）

単位：（回）（人）

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加 延人数
園長	民間施設長研修会	県保育連合会	1	2
	施設長研修会	県保育連合会	1	1
	予算管理講座	県社会福祉協議会	1	1
保育教諭	イマドキ世代の育て方研修	社会福祉人材センター	1	1
	次世代の保育のかたち、保育の未来を探る	県保育士会	1	1
	小児救急救命講座	市保育士会	1	1
	音で表現する・音でつながる	市保育士会	1	1
	子どもと大人の温かい絆づくりセミナー	県人権啓発センター	1	1
	五感を磨き、高い感性の保育者を目指して	県保育連合会	1	1
	実技研修「安田式研修会」	YELL 株式会社	1	1
	静岡市立こども園全体研修会	子ども未来局こども園課	2	2
	防火管理者〈甲種〉研修	日本防火・防災協会	1	1
	養護講座「乳児の発達について」	市保育士会	1	1
	予防接種講演会	県予防接種センター	1	1
	実践力の向上を目指した保育者の専門性について	県保育士会	1	1
	実技研修会「科学遊び」	市保育士会	1	1
	主任保育士、主幹保育士研修会	県保育士会	1	2
	リズム遊び研修	公立こども園	2	2
	人材育成研修①	県保育連合会	1	1
保育の中の子どもの声	市保育士会	1	1	

	子どもの育ちと学びをつなぐ研修会	子ども未来局こども園課	1	1
	子どもの発達障害支援セミナー	県社会福祉協議会	1	1
	新規採用者研修会	県保育連合会	1	1
	人材育成研修②	県保育連合会	1	1
	子どもの権利と支援	県社会福祉士会	3	3
	幼児動物教室事前講習会	日本平動物園	1	1
	理事研修会	市保育士会	1	3
	公開保育	小鹿こども園	1	1
	階層別研修	法人本部	1	1
	公立園公開保育	静岡市立こども園	6	6
調理員	食中毒予防のための衛生講習会	市保健所食品衛生課	1	1
	小児アレルギー教室	県立こども病院	1	1
	栄養講習会	市保健所	1	1
	給食関係者研修「調理実習」	市保育協会	1	1
事務員	経理基礎講座	県社会福祉協議会	1	1
	経理応用講座	県社会福祉協議会	1	1
	予算管理講座	県社会福祉協議会	1	1
	決算実務講座	県社会福祉協議会	1	1
全職員	救急講習	静岡市消防局	1	23
	園内研修 正規職員		9	108
	契約職員・パート		15	15
	公開保育 正規職員		10	20
	契約職員・パート		6	6
	階層別研修		15	45
計			103	268

6 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断	年 1回	市医師会 県産業労働福祉協会	28人	全職員 婦人科検診・付加 検診 対象者は実施
ストレスチェック	年 1回 (10月)	聖隷健康サポート センター	28人	全職員
検便 (サルモネラ菌・ 赤痢菌・O-157)	毎月1回	(株) マルマ	28人	全職員

7 施設利用人員

【定員：106人】

単位：（人）

クラス	令和6年度当初	入園児	転退園児	令和6年度末	備 考
0歳児	2	4		6	年度末転園1
1歳児	16			16	
2歳児	17	1		18	年度末退園2
3歳児	20			20	年度末転園1
4歳児	20			20	
5歳児	19			19	卒園19
計	94	5	0	99	

8 利用者の状況

単位：（人）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
療育手帳 保有者	0	0	0	0	0	1	1
通所受給者証 保有者	0	0	0	2	2	1	5
計	0	0	0	2	2	2	6

9 利用者の健康診断状況

内 容	実施時期	備 考
内科健診	6月、11月	にしなこどもクリニック (金沢貴保医師)
歯科検診	6月、11月	トヨタ歯科 (豊田和茂医師)
尿検査	5月	静岡県予防医学協会
歯みがき巡回指導 (年長・年中児)	2月	市歯科医師会 (歯科衛生士)
視力測定(年中)	7月	担任により行う
身長・体重測定	毎月	職員により行う

10 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物洗口（年長・年中児） ・健康管理（身長・体重測定） ・健康管理（嘱託医による内科健診・歯科検診・尿検査 年中児視力検査） ・季節の野菜栽培、収穫、クッキング ・運動教室 年5回（幼児・2歳児） ・音楽リズム教室 年5回（幼児・2歳児） ・花育（年長児） ・誕生会（毎月）（誕生日当日、各クラスにて行う） ・保育参観、個人面談 ・お便りメール配信 月1回 （園だより・クラスだより・給食だより・給食献立表） ・広報誌「龍の童だより」発行 年4回 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議 ・運営会議 ・給食会議 ・園内研修 ・ヒヤリハット検討会 ・ケース会議 ・全体会議 ・行事事業 ・苦情相談第三者委員会 ・虐待防止第三者委員会 ・ボランティア受入れ ・実習生・体験学習受入れ

(2) 園外保育

年 月 日	内 容
6年 6月 18日	消防署見学 [千代田消防署]（年長児）
6年 5月 8日	幼児動物教室 [日本平動物園]（年長児）
6年 7月 18日	川遊び① [長尾川]（年中・年少児）
6年 7月 23日	川遊び② [長尾川]（年中・年長児）
6年 8月 7日	川遊び② [長尾川]（年中・年長児）
6年10月10日	ペア遠足 [船越堤公園]（年少・年中・年長児）
6年11月 7日	親子遠足 [日本平動物園]（全園児親子）
7年 1月 30日	シルエット劇観劇 [静岡市民文化会館]（年長児）
7年 3月 5日	遠足ごっこ [近隣公園]（1・2歳児・年少）

(3) ボランティア受け入れ

内 容	団 体 名 等	回 数 (回)	来訪者数 (人)
資源回収	保護者	2	70
環境学習	地域住民	1	4
イベント手伝い	保護者会	1	1
花育	地域住民	1	2
読み聞かせ	地域住民	3	6
素話	おはなしの会	3	8
園内清掃	卒園児保護者及び保護者会役員	1	25
龍の童まつり出店	地域住民	1	2
計		13	118

(4) 実習生の受け入れ

単位：(人)

学 校 名	期 間	人 員	延人数
静岡市立竜爪中学校	6年 5月21日～5月23日	3	9
常葉大学付属橋高等学校	6年 8月 1日～8月 3日	3	9
常葉大学短期大学部	6年11月11日～11月15日	1	5
静岡産業技術専門学校	7年 3月24日～3月24日	1	1
計		8	24

(5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	想定時間帯	訓 練 内 容
4月30日	土砂崩れ・地震・ 火災・水害想定		図上訓練：土砂崩れ・地震・火災・水害についての避難方法確認
5月15日	地震からの火災 想定	平日午後	園庭への避難、初期消火訓練 保護者にメール配信、保護者への引渡し訓練
6月27日	水害想定	平日午前	2階への避難訓練、停電・水道不通想定 (暑いため、エアコンは使用)

7月31日	地震想定	平日午前	水遊び中の訓練、園庭中央に避難
8月24日	火災想定	土曜午前	土曜保育中、給食室から発火想定避難訓練
10月3日	地震想定	平日午前	登園時間帯の地震発生の想定訓練 室内避難 自主防災活動必要器具・生活必需品の確認
10月25日	地震から山崩れ想定	平日午前	園庭から第二避難場所(ふれあい公園)まで避難
11月1日	地震から火災想定	平日午前	園庭から第三避難場所(竜爪中学)へ避難 炊き出し訓練 伝言ダイヤル実施
12月16日	火災想定	平日午前	ベランダ、非常用滑り台を使用した避難訓練
1月31日	地震から山崩れ想定	平日午前	園庭から園舎内2階へ避難
2月26日	地震想定	平日午前	法人全体のBCP伝達訓練 安否コール訓練
2月26日	地震から火災想定	平日午前	園庭に移動中、地震発生。火災発生のため園庭に避難
3月13日	地震想定	平日午後	午睡時の避難訓練

・水消火器訓練を毎月実施

11 季節的行事

月	行 事 内 容
4	5日 入園式 9日 環境学習(年長児)竹粉の堆肥作り 11日 鯉のぼり上げ 22日 お腹元気教室(年長児)
5	8日 幼児動物教室(年長児) 10日 お茶教室(年長児) 15日 引き渡し訓練
6	1日 運動会(幼児) 6日 ケアセンター訪問(年長児) 13日 交通安全教室(幼児) 18日 消防署見学(年長児) 25日 プール開き

7	5日 七夕飾りつけ 18日 川遊び(年少・年中児) 23日 川遊び(年長・年中児)
8	7日 川遊び(年長・年中児) 30日 プール納め
9	3日 7か国語で遊ぼう 28日 龍の童まつり
10	5日 静岡市公私立絵画展(～20日) 10日 ペア遠足 24日 集まれちびっこ消防隊
11	5日 焼き芋パーティー 7日 親子遠足 12日 就学前健康診断(年長児) 14日 防火パレード 28日 花育(年長児)
12	4日 竜爪中学区作品展(～10日) 19日 北沼上小学校1、2年生との交流(年長児) 21日 生活発表会(2歳児～年長児) 23日 竜爪園訪問(年長児) 24日 ケアセンター瀬名訪問(年中児) 25日 クリスマス会 28日 保育納め
1	8日 獅子舞 10日 どんど焼き・うどんパーティー 21日 7か国語で遊ぼう 30日 静岡市公私立こども園人形劇観(年長児)
2	3日 豆まき 4日 北沼上小学校探検(年長児) 6日 交通安全教室(年長児) 12日 シャボン玉ショー(保護者会主催) 21日 西奈小学校探検 5年生との交流(年長児) 22日 新入園児オリエンテーション・卒園児保護者園内清掃
3	3日 ひな祭り(各クラス) 19日 お別れ会 22日 卒園式

12 地域交流活動

(1) 地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参 加 者
防火パレード	11月14日	園 周 辺	消防隊・園児・職員
竜爪中学校区 合同図工作品展	12月4日～ 12月10日	リンク西奈	竜爪中、西奈小、北沼上小学校 西奈・北沼上こども園 静岡北中・高等学校
竜爪中学校区 青少年健全育成 会	5月15日 1月22日 3月7日	竜爪中学校 北沼上小学校 西奈小学校	北沼上学区自治会連合会長、西奈学区自 治会連合会会長、竜爪中、西奈小、北沼上 小、千代田東小、西奈こども園PTA・職員、 北沼上こども園園長
長尾川老人福祉 センター運営委 員会	5月24日	長尾川老人 福祉センター	北沼上自治会連合会長、民生委員、西奈地 区社会福祉協議会長、竜爪園園長、長尾川 地域包括支援センター長、北沼上こども 園園長

(2) 地域における異年齢児との交流

単位：(人)

事業の内容	時 期	場 所	未就園児
おしゃべりサロン	年 11 回	園 庭・保育室	94
園庭開放	年 23 回	園 庭	17
一時保育児受入れ	通 年	保 育 室	12
計			123

(3) 老人福祉施設訪問等世代間交流

単位：(人)

事業の内容	時 期	場 所	お年寄り	園児	計
老人施設訪問	6月6日	ケアセンター瀬名	50	19	69
	12月24日	ケアセンター瀬名	50	20	70
	12月23日	竜爪園訪問	50	19	69
獅子舞披露	1月10日	園 庭	竜爪園職員5名 による獅子舞披露		

13 北沼上こども園の利用実績

単位：(人×日=受入人数)

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	50	400	425	500	500	475	2,350
5月	48	384	408	480	480	456	2,256
6月	75	400	425	500	500	475	2,375
7月	130	416	442	520	520	494	2,522
8月	156	416	442	520	520	494	2,548
9月	138	368	414	460	460	437	2,277
10月	156	416	468	520	520	494	2,574
11月	144	384	432	480	480	456	2,376
12月	144	384	432	480	480	456	2,376
1月	138	368	414	460	460	437	2,277
2月	132	352	396	440	440	418	2,178
3月	150	400	450	500	500	475	2,475
計	1,461	4,688	5,148	5,860	5,860	5,567	28,584

14 苦情相談解決結果

該当なし

居宅介護支援センター白寿

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

介護保険法にもとづき、要介護認定を受けた方や地域包括支援センターから委託を受けた要支援者等を自宅で介護サービスなどを利用しながら生活できるようご本人・ご家族等の心身の状況や生活環境、希望等に寄り添い、居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、ケアプランにもとづいて介護保険サービスなどを提供する事業所との連絡・調整などを行った。

(2) 感染症対応

ア 日常における体調管理に努め、年間を通して、出勤前、帰宅後の手洗い・消毒・マスク着用などの感染予防を行った。

イ ワクチン接種

ウ 新型コロナウイルス及びインフルエンザ、随時抗原検査実施

2 職員数

単位：(人)

職名	令和6年度当初			令和7年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長	(1)		(1)	(1)		(1)
主任介護支援専門員		1	1		1	1
管理者兼 主任介護支援専門員		1	1		1	1
主任介護支援専門員兼 主任訪問介護員兼 主任介護職員兼 主任計画作成担当者			0		(1)	(1)
事務員		(1)	(1)		(1)	(1)
計	0 (1)	2 (1)	2 (2)	0 (1)	2 (2)	2 (3)

() は外数

3 施設整備

該当なし

4 職員の研修〈年間〉

単位：（回）（人）

職部門	研修内容	主催者等	回数	参加 延人数
介護 支援 専門員	集団指導	静岡県介護保険課	1	1
	高齢者虐待について	※内部研修	1	2
	R6年度介護保険制度改定について	静岡市ケアマネット協会	1	2
	ステップアップ研修	静岡市ケアマネット協会	3	3
	東源台学区民生委員交流会	小鹿包括支援センター	1	1
	介護予防ケアマネジメント研修	静岡県	1	1
	大里地区地域事例研修ネットワーク	静岡市ケアマネット協会	1	1
	ハラスメントについて	※内部研修	1	2
	ハラスメント防止講習会（管理職向け）	ソウェルクラブ	1	1
	高齢者虐待について	※内部研修	1	2
	BCP研修・訓練実施	※内部研修	1	2
	在宅医療に関する意見交換会	静岡市・静岡医師会	1	1
	倫理及び法令順守の研修	日本介護支援専門員協会	1	1
	高齢者虐待対応研修	静岡市ケアマネット協会	1	1
	重層的支援体制整備事業啓発シンポジウム	静岡市社会福祉協議会	1	1
	てんかんセミナー	静岡てんかん神経医療センター	1	1
	自宅でずっとミーティング	小鹿地域包括支援センター	1	1
	災害対策机上訓練	静岡市ケアマネット協会	1	1
	計		20	25

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
成人病検査（一般）	年1回	市医師会	2人	婦人科検診・付加 検診・対象者実施
ストレスチェック	年1回	聖隷健康サポート センター	2人	全職員 (10月在職者)

6 利用者へのサービス状況

(1) 要介護認定申請代行件数

単位：(件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4
更新	1	4	3	3	6	2	4	2	3	1	1	2	32
変更	1	0	2	5	0	0	1	0	1	2	0	0	12
合計	2	4	6	10	6	2	6	2	4	3	1	2	48

(2) 居宅サービス計画作成件数

単位：(件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
事業対象者	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
要支援1	13	12	13	14	14	15	15	15	15	15	14	14	169
要支援2	5	5	6	6	6	6	8	8	8	8	8	8	82
要介護1	23	24	23	24	24	26	25	24	21	23	23	22	282
要介護2	10	10	11	11	11	12	13	12	11	12	11	11	135
要介護3	6	6	8	6	6	5	6	6	5	5	5	5	69
要介護4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	61	61	65	65	65	68	71	69	64	67	65	64	785

7 利用者の年齢(令和7年3月31日)

65歳 以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 以上	計	平均年齢
1人	1人	3人	7人	17人	24人	9人	2人	64人	84歳

8 苦情相談解決結果

該当なし

付 属 明 細 書

○ 本 部	該当する事項はなし
○ ケアハウス白寿荘	該当する事項はなし
○ 静岡老人ホーム	該当する事項はなし
○ ヘルパーステーション白寿	該当する事項はなし
○ 静岡市救護所	該当する事項はなし
○ わらしな学園	該当する事項はなし
○ わらしなホーム（グループホーム）	該当する事項はなし
○ わらしなロッジ	該当する事項はなし
○ 相談支援センターわらしな	該当する事項はなし
○ 小鹿こども園	該当する事項はなし
○ 北沼上こども園	該当する事項はなし
○ 居宅介護支援センター白寿	該当する事項はなし